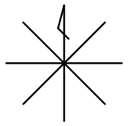
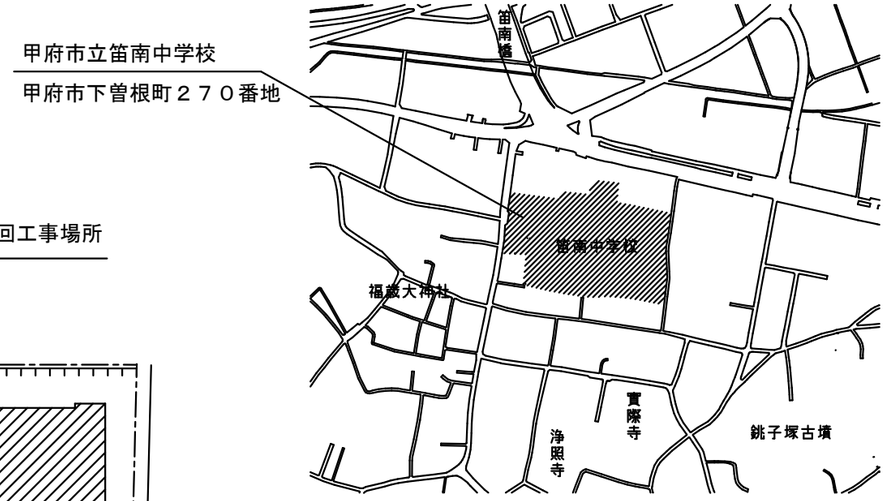
令和８年度

笛南中学校屋内運動場空調設備設置工事

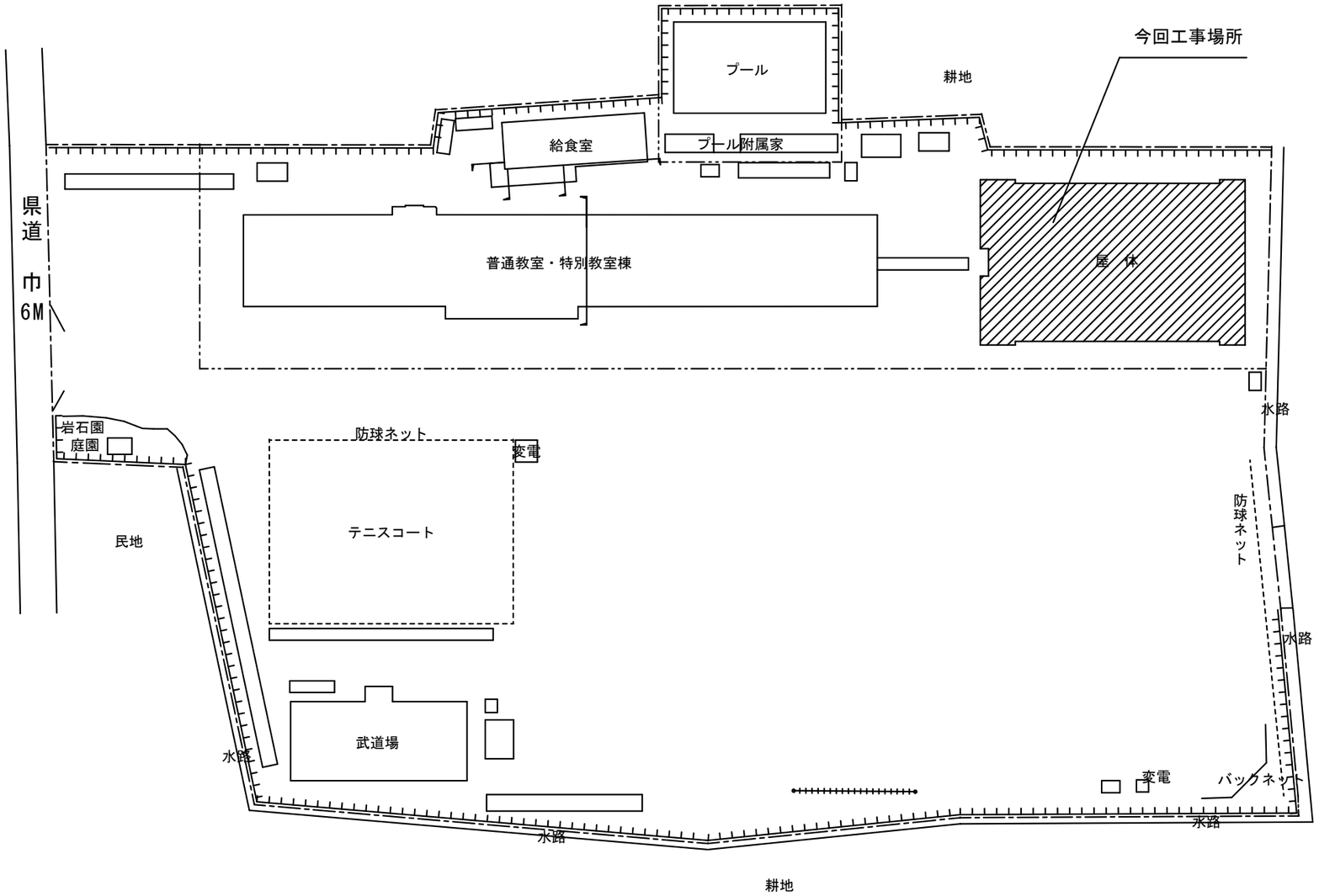
方位

（北に矢印を付す）





案　内　図



配　置　図

	教育部　教育総室　教育施設課		設計	縮　尺 S＝NON 設計年月 令和８年４月	工事名称　笛南中学校屋内運動場空調設備設置工事 図面名称　案内図・配置図	No. M-01

特　記　仕　様　書

工事名称	笛南中学校屋内運動場空調設備設置工事
工事場所	甲府市下曽根町２７０番地
構造	地上１階建　鉄骨造
工事項目	１．空調機器設備工事　３．ガス設備工事　５．電気設備工事 ２．空調配管設備工事　４．基礎ほか設置工事　６．産廃運搬処分費
工事範囲	設計図書・工事契約書に依る。
優先順位	１.法令、政令、規則等の定め、及び指導 ２.質問回答書 ３.特記仕様書 ４.設計図 ５.国土交通省大臣官房官庁営繕部監修『公共建築工事標準仕様書』（機械設備工事編）（最新版） ６.国土交通省大臣官房官庁営繕部設備・環境課監修『公共建築工事設備工事標準図』（機械設備工事編）（最新版）
工事範囲	設計図書及び工事契約書による
一般事項	１．本工事は全て、図面・本仕様書及び標準仕様書（国土交通大臣官房庁営繕部監修　公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）・同標準図最新版）に基づき、諸官庁関係法規に準拠して施工する。 ２．本工事に於いて、図面・本仕様書に疑義が生じた場合やそれに明記なき場合でも、技術上・維持管理上当然必要なものは、監督員と協議の上誠実に監督員と協議の上誠実に施工するものとする。　但し、その費用は受託者の負担とする。 ３．本設計図は工事概要を示すものであるから、受託者は十分なる理解の上、工事着工に先立ち工程表、施工計画書、材料承諾願図、施工図等を提出し監督員の承諾を得ること。施工図等を提出し監督員の承諾を得ること。 ４．本工事受注者は工期内に工事を完成させ、同時に完成書類一式を提出し、検査を受けなければならない。また、工事写真は、電子納品とすること。 ５．本工事に伴う関係諸官庁等への各種申請及び手続きは遅滞なく全て行うこと。それに伴う費用は本工事に含む。 ６．本工事受注者は工事完成引き渡し後でも施工方法、機器類の不良等に起因する事故に対しては責任を持って修復しなければならない。 ７．工事写真は、電子納品とするが、完成図書の工事写真はダイジェスト版を添付すること。 ８．維持管理面を十分考慮し施工に当たること。 ９．受注者は、工事実績情報サービス（ＣＯＲＩＮＳ）入力システム（(財)日本建設情報総合センター）に基づき、受注・変更・完成・訂正時に工事実績情報として「登録のための確認お願い」を作成し監督員の確認（機関印または監督員の記名・押印及び電子メールアドレスを記入）を受けたうえ、(財)日本建設情報総合センターに登録申請するとともに、「登録内容確認書」の写しを監督員に提出しなければならない。（請負金額500万円以上の工事） 提出の期限は、以下のとおりとする。 1)　受注時登録データの提出期限は、契約締結後１０日以内（土・日曜日及び祝日等を除く）とする。 2)　完成時登録データの提出期限は、業務完成後１０日以内とする。 3)　業務履行中に、受注時登録データの内容のうち、「工期」または「現場代理人」または「監理・主任技術者」に変更があった場合は、変更があった日から１０日以内（土・日曜日及び祝日等を除く）に変更データを登録申請しなければならない。工事請負代金のみ変更の場合は、原則として登録を必要としない。ただし、工事請負代金2,500万円を超えて変更する場合には変更時登録を行うものとする。 4)　訂正時は、適宜登録機関に登録申請をしなければならない。 １０．受注者は国土交通省のホームページから「建設リサイクル報告様式（計画書・実施書）（EXCEL 様式）」の最新バージョンをダウンロードし、作成出力した再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書を出力し、1部（紙）を施工計画書に添付し監督員に提出するものとする。 （請負金額１００万円以上の工事）（以前より使用していたクレダスを使用した様式での提出はH30センサスに対応していないため不可） 工事完了後は速やかに、当初入力した工事データを実績値に修正した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を出力し、1部（紙）を完成書類に添付し、また、電子データを電子媒体（CD、DVD等）により監督員に提出するものとする。 なお、入力した電子データは自社で１年間保管するものとする。 ※入力時の最新版を国土交通省のホームページからダウンロードして入手すること。 URL　http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm １１．受注者は、法令に基づき、再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書を工事現場の講習が見やすい場所に掲げなければならない。 １２.工事写真の取扱い 1）電子媒体により納品すること。 2）納品時には、正副１部ずつを納品すること。 3）使用する媒体は、ＣＤ－Ｒとする。ただし、やむを得ない理由がある場合に限り、ＤＶＤ－Ｒの使用も可とする。 4）電子媒体に対して必ずウイルスチェックを行うこと。 （ウイルス対策ソフトは特に指定しないが、最新のウイルスも検出できるように最新のデータに更新したものを利用すること。） 5）電子媒体には以下の情報を明記すること。 Ａ．工事名称　Ｂ．工事場所　Ｃ．契約番号　Ｄ．発注者担当部署名称　Ｅ．請負者名称　Ｆ．作成年月　Ｇ．何枚目／総枚数 Ｈ．ウイルスチェックに関する情報　Ｉ．ＣＤ－Ｒフォーマット形式　Ｊ．電子媒体の内容の原本性を証明するために、直接署名又は捺印を行う。 ・電子納品される写真データは、ＰＤＦ形式、エクセル等で編集したもので、従来の印刷物写真と同様な確認ができるものとする。 ・写真データは、工種種別、撮影項目毎に分類し、工事の進捗に合わせて編集し、容易に確認できるファイル名・フォルダ名を付して整理すること。 ・工事写真の検査は、電子データで検査することを原則とする。 ・検査に使用する機器の準備と操作は、受注者が行うことを原則とする。 ・やむを得ない理由により、電子納品できない場合は、受発注者との協議により、従来の印刷物による納品も可とする。 ・ここに定めなきことは、受発注者との協議により決定する。 １３．本工事に於いて受注者は、法定外の労働保険に付さなければならない。 １４．本工事の着工・施工に際しては、施設管理者等と協議・調整を図り施工を行うこと。 また、室内機・リモコン等の設置場所についても、事前に確認を行い施工すること。 １５．本工事期間中、施設利用者及び施設管理者等の安全に注意して施工すること。 １６．①　この工事は、甲府市が指定する「週休２日制適用工事」である。 ②　週休2日の考え方は以下のとおりである。 １）「通期の週休2日」とは、対象期間において、4週8休以上の現場閉所を行ったと認められる状態をいう。 ２）「月単位の週休2日」とは、対象期間において、全ての月で4週8休以上の現場閉所を行ったと認められる状態をいう。 ３）「完全週休2日（土日）」とは、対象期間の全ての週において、現場閉所を土日に指定し、１週間に２日間以上の現場閉所を行ったと認められる状態をいう。 ４）「対象期間」とは、工事着手日（現場に継続的に常駐した最初の日）から工事完成日までの期間をいう。なお、年末年始6日間、夏季休暇3日間、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間のほか、発注者があらかじめ対象外とした内容に該当する期間、受注者の責によらず現場作業を余儀なくされる期間は含まない。 ５）「現場閉所」とは、巡回パトロールや保守点検等を除き、現場事務所での作業を含めて1日を通して現場が閉所された状態をいう。なお、降雨、降雪等による予定外の現場閉所日や猛暑による作業不能日についても、現場閉所日数に含めるものとする。 ６）「通期の4週8休以上」とは、対象期間内の現場閉所日数の割合が28.5%（8日/28日）以上の水準に達する状態をいう。 ７）「月単位の4週8休以上」とは、対象期間内の全ての月毎に現場閉所日数の割合（以下「現場閉所率」という。）が28.5%（8日/28日）以上の水準に達する状態をいう。ただし、暦上の土曜日・日曜日の日数の割合が28.5%に満たない月においては、当該月の土曜日・日曜日の合計日数以上の現場閉所を行っている状態をいう。 ③受注者は、月単位の週休2日を標準として実施し、さらに、質の向上を図る完全週休２日（土日）に取り組むことができる。また、対象期間中、以下のことを実施しなければならない。 １）通期又は月単位の現場閉所日は、原則として土曜日及び日曜日の２日間とする。但し、受注者の意向により、別の日に定めることもできる。 ２）完全週休２日（土日）において、土日に加えて、受注者自らが土日以外にも現場閉所することは可能とする。ただし、受注者の責によらず土日に施工を行わざるを得ない場合は、事前に協議した上で、土日に代わる現場閉所日を指定するものとする。災害対応等で土日に代わる代替日の設定が困難であり、受注者の責によらず現場作業を余儀なくされる期間が生じる場合は、受発注者間で協議して現場閉所による週休2日の対象外とする作業と期間を決定する。 なお、やむを得ず平日に現場閉所し、土日に施工が必要な場合があることから、１週間の定義は「月曜日から日曜日まで」を基本とする。 また、夜間工事は曜日を跨ぐため、週７回の夜間のうち、土曜日から日曜日へ跨ぐ夜間、日曜日から月曜日へ跨ぐ夜間で現場閉所を行っていれば完全週休２日（土日）を達成しているとみなす。 ３）週休2日制現場閉所（計画・実績）書に現場閉所日を示し、発注者に提出すること。 ４）作業状況や天候等で現場閉所日を変更する場合は、振替休日等を設定し、あらかじめ監督員に連絡すること。 ５）現場閉所後、速やかに「週休２日制適用工事」の取組実績について、週休2日制現場閉所実績集計表を発注者に提出し、確認を受けるものとする。 ６）完成検査時に、発注者から週休2日制現場閉所（計画・実績）書、週休2日制現場閉所実績集計表の提示を求められた場合は、速やかに提示しなければならない。 ７）現場で就労する技術者及び作業員の労働環境に配慮しなければならない。 ８）週休２日制適用工事と記した掲示をし、周辺住民へ周知をすること。（A3 版程度、様式任意） ④ 災害、その他事情により完全週休２日が継続できないときは、監督員と協議により取り止めることができる。 ⑤ 本工事は、月単位の4週8休以上（28.5%（8日/28日）以上）を前提に補正係数1.02により労務費（予定価格のもととなる工事費の積算に用いる複合単価、市場単価及び物価資料の掲載価格（材工単価）の労務費）を補正して予定価格を作成していることから、発注者は、現場閉所の達成状況を確認し、完全週休2日（土日）を達成した場合は、現場管理費の補正係数を1.01に変更し、請負代金額のうち、現場管理費補正分を増額変更することができる。また、月単位の4週8休に満たない場合は、補正係数を除し、請負代金額のうち労務費補正分を減額変更すること。
メーカーリスト	配管・接手類　ＪＩＳ及びＪＷＷＡ規格メーカー 冷暖房エアコン　パナソニック　ヤンマー 上記及びそれ以外のものについても、材料承諾願図による監督員の承諾を要す。

教育部　教育総室　教育施設課	設計	縮尺 S＝NON 設計年月 令和８年４月	工事名称　笛南中学校屋内運動場空調設備設置工事 図面名称　空調設備　特記仕様書(1)	M-02 No.

特　記　仕　様　書

保温塗装防食仕様	冷媒管	別紙冷媒管保温施工仕様図参照	
	ドレン管	隠　蔽　部	保温付ＶＰ管使用
	ドレン管	屋内露出部	保温付ＶＰ管使用
	ドレン管	屋外露出部	調合ﾍﾟｲﾝﾄ2回塗りもしくはカラーＶＰ使用
凡　　例	冷　媒　管	——— R —— φ	保温付銅管　　ＪＩＳ-H-3300
	ド レ ン 管	——— D —— ＶＰ	硬質塩化ビニル管　　ＪＩＳ-K-6742（ＶＰ）露出部分はカラーＶＰ可
	ガ　ス　管	——— G ———	東京ガス仕様品（東京ガス責任施工）

特 記 事 項

1．暴力団等からの不当要求及び工事妨害の排除

1）受注者は、工事の施工に当たり、暴力団等からの不当要求及び工事妨害を受けた場合はその旨を直ちに発注者に報告すると共に、所轄の警察署に届け出を行い、捜査上必要な協力を行うこと。

2）この場合において、工程等を変更せざるを得なくなったときは、速やかに発注者と協議すること。

3）受注者が（1）の報告等を怠った場合は、「甲府市建設工事等請負契約に係る指名停止等措置要綱」に基づき、指名停止措置を行うこととする。

2．下請け施工体系図の作成及び提出

「甲府市暴力団排除条例の施行に伴う、公共工事からの暴力団排除」を目的として、受注者は下請負者を用いる場合には、金額・工種の如何にかかわらず、末端の下請負者まで反映させた「下請施工体系図」を作成し、遺漏・誤謬が無いよう記載内容を十分確認の上、遅滞なく監督員に提出するものとする。また、提出した「下請施工体系図」の内容に変更が生じた場合は、その都度変更するものとし、遅滞なく監督員に提出すること。

3．技能士の活用を積極的に図ること。下請負届に技能士の氏名・資格証明を添付すること。

4．建設機械は低騒音型かつ排ガス対策型建設機械を使用すること。

5．「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」（グリーン購入法）に基づき「甲府市グリーン購入法調達方針」により定められた次の資材については同法の判断基準を満たすものの採用に努め、建設機械については原則使用とする。また、採用が困難な場合は理由書を添付して報告すること。

6．受注者は、工事期間中近隣住民に迷惑を掛けてはならない。また、重車両等使用による道路の破損、公害防止条例による違反、及び火災の原因になるような事項に対しては、事前に対策を講じること。

7．敷地内外の工作物等には十分注意すること。　万一破損した場合は、受注者の負担で原状復旧すること。

8．工事施工に必要な官公庁その他への手続きは、受注者の負担において遅滞なく行うこと。

9．仮設物を設置するときは、各請負業者と打合せのうえ、地域住民に支障なく安全な場所に設置すること。

10．仮設及び本工事に使用する電気・水道等の料金については、受注者の負担とすること。

11．製作又は施工上必要な図面（施工図・製作図等）は、請負者において作成し、承諾を受けること。

12．工事の進捗につれて隠れる部分及び監督員の指示する場所については、その都度工事の進捗状況をカラー写真で撮影すること。

13．工事完成後、完成図書を受注者の負担で作成し、速やかに提出すること。

14．配管配線工事に伴う既存壁等のコア抜きはダイヤモンドカッターを使用すること。

15．はつり作業は、既存配管等に十分注意すること。万一破損した場合は、受注者の負担で原状復旧すること。

16．床、壁等コア抜きする際は鉄筋探査を必ず行い結果を書面にて報告すること。また、コア抜き場所を図面上で確認し、建築・電気業者等と必ず相談の上実施すること。万一破損した場合は速やかに監督員へ報告し、監督員の指示に従い現状復旧すること。但し、その費用は受注者負担とする。

17．配管貫通孔（コンクリート部等 ）及び、はつり補修並びに配管撤去後の不要な開口部の穴埋めはモルタル等を使用し、完全に穴埋めを行い仕上げ処理は貫通部周り等と同一仕様とする。

18．防火区画貫通部を施工する際は、所轄の消防署と施工方法を協議した上で、施工を行うこと。

19．工事写真データ等は紛失に備え、記憶媒体への定期的なバックアップを２重に行うこと。

20．機器類搬出入経路及び設置工事範囲は、床等に養生を行うこと。

21．機器類に使用する鋼製架台等は、溶融亜鉛メッキ仕上げのものを使用すること。

22．室外機は、転倒防止を行うこと。

23．冷媒配管口径については参考の為、使用メーカーに対応出来る仕様とする。

24．文字標識等は監督員と打合の上表示する。

25．材料の加工は出来る限り建物外で行い、作業場周囲に損傷の出ないよう養生を行ってから使用すること。

26．屋内配管の支持は全て上階コンクリートスラブより行うこと。天井下地には支持しないこと。

27．機器までの吊り長さが1.0mを超える場合は、振れ止めを行うこと。

28．配管ルートは設計図面を基本とし、現地調査の結果を持って監督員と協議し決定すること。

29．図面上のリモコン位置は参考とし、施設管理者等に確認し決定すること。

30．リモコン配線の露出立下り部分は、メタルモール内に納める。

31．ドレン管はＶＰ管とし、ジャバラホースは絶対に使用しないこと。

32．ドレン管は適正な勾配が確保できる場合は、冷媒管化粧ケース内に納めても良い。（保温はいんぺい仕様にて施工 ）

33．配管等の耐震施工は、国土交通省施工指針等により実施すること。また設置機器類等は、耐震計算書を提出し、それに適合するアンカーボルトを使用し、引抜試験（既設ボルト含む）を実施すること。

34．室内機設置については、吊元の新旧にかかわらず、室内機１台当たり最低1箇所のアンカー引張試験を行い、試験報告書及び実施写真を提出すること。

35．冷媒配管支持間隔は基準外径が9.52mm以下の場合1.5m以下、12.70mm以上の場合は2.0m以下、ドレン管1m以下とする。（一般吊り棒鋼使用 ）

36．冷媒管のろう付け及び溶接作業は、酸化防止措置として、配管内に不活性ガスを通しながら行うこと。

37．冷媒管はチッ素ガス又は乾燥空気にて気密試験を行い、結果を報告書として写真添付の上提出すること。

38．試験圧力は製造者の設計圧力以上（4MPa程度 ）とし、24時間放置し漏れのないことを確認し、真空引きを行うこと。

39．２階より上部の外壁面（ベランダより施工可能部分を除く）配管施工は原則として高所作業車を使用し、車両進入不可能部分のみ外部枠組足場とする。

40．屋上での作業においては、建物の防水シート等を傷めないよう養生して行うこと。

41．屋上に配管架台ブロックを設置する際は、防水シートを傷めないようブロック下に養生用ゴムシートを敷いて設置すること。

42．試運転調整を行い、良好な冷暖房運転（吹出温度、異音の有無等 ）を確認後引渡しとする。

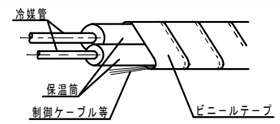
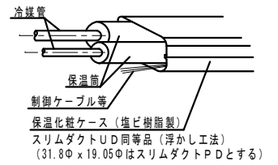
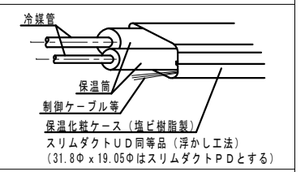
43．工事完了後に必要のなくなる機器等は、本工事の範囲内で撤去処分すること。

44．竣工図は、黒表紙（金文字入り）で二つ折りＡ３で製本し提出すること。（表紙等は厚紙など硬いもので作成すること。）

45．工事で行うアスベスト調査、報告書作成及び提出は、本工事で行うこと。

保温・防露仕様

冷　媒　管　保　温　施　工　仕　様

施　工　箇　所	保　温　の　種　別	施　工　例
天井内、ＰＳ内 屋外ラッキング内 その他いんぺい部	1．架橋ポリエチレンフォーム保温筒 2．ビニールテープ ※ 制御ケーブルは保温筒へ固定する。	
屋内露出部	1．架橋ポリエチレンフォーム保温筒 2．塩ビ樹脂製保温化粧ケース（必要箇所をビス止メ）	
屋外露出部	1．架橋ポリエチレンフォーム保温筒 2※1 塩ビ樹脂製保温化粧ケース（浮かし工法）（必要箇所をビス止メ） 3．シーリング ※1 塩ﾋﾞ樹脂製保温化粧ｹｰｽ又はｽﾃﾝﾚｽ鋼板製ｶﾊﾞｰ	

○冷媒管保温厚はガス管２０mm、液管１０mmとする

○制御ケーブル等は極力隠れるよう配線のこと。又は、保温筒へ鉄線等で固定する事（ピッチ２M）

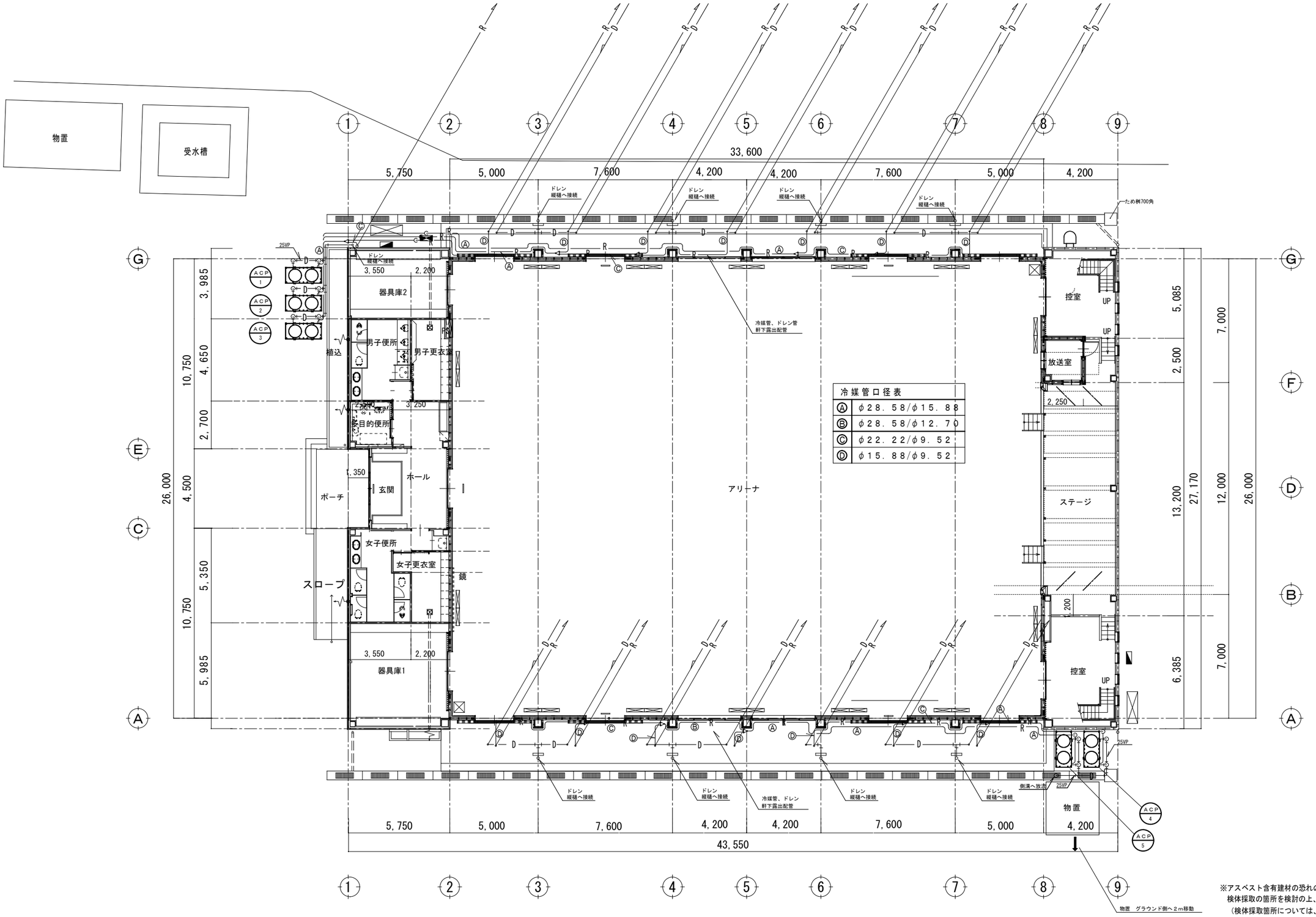
教育部　教育総室　教育施設課	設計	縮　尺 S＝NON	工事名称	笛南中学校屋内運動場空調設備設置工事
		設計年月 令和８年４月	図面名称	空調設備　特記仕様書(2)

M-03
No.

空 調 機 器 表 （ 笛 南 中 学 校 ）

記号	名称	仕様		電源 相	電源 電圧	電源 容量	設置場所	数量	参考型番	備考
ACP-1	ガスマルチエアコン室外機	形式	ガスヒートポンプマルチエアコン　電源自立型	3	200V	1.33kW(冷房時)	屋外	2	U-GB560U1D（パナソニック）	
ACP-4	親機	能力	20馬力　冷房 56kW　暖房 63kW			1.19kW(暖房時)			YBZP560L1DBM（ヤンマー）	
		燃料消費量	冷房：（発電時）49.2kW　（非発電時）46.1kW							
			暖房：（発電時）45.6kW　（非発電時）42.7kW							
		参考重量	880kg							
		参考寸法	2026W×880D×2228H							
		付属品	冷媒分岐管　標準付属品　電源切替盤							
		その他	冷媒（R410A)及び臭気低減仕様							
			グリーン購入法適合品　重量：870kg							
ACC-1-1、2、3	マルチエアコン室内機	形式	床置形	1	200V	0.180kW(冷房時)	管理通路	6	S-G140BU1（パナソニック）	
ACC-4-1、2、3		能力	5馬力　冷房 14.0kW　暖房 16.0kW			0.180kW(暖房時)			HFGP140K3（ヤンマー）	
		参考重量	48kg							
		参考寸法	600W×350D×1880H							
		付属品	標準付属品　ドレンアップ　木台							
		その他								
				相	電圧	容量				
ACP-2	ガスマルチエアコン室外機	形式	ガスヒートポンプマルチエアコン　電源自立型	3	200V	1.33kW(冷房時)	屋外	3	U-GX560U1D（パナソニック）	
ACP-3	子機	能力	20馬力　冷房 56kW　暖房 63kW			1.19kW(暖房時)			YBZP560L1DBS（ヤンマー）	
ACP-4		燃料消費量	冷房：（発電時）49.2kW　（非発電時）46.1kW							
			暖房：（発電時）45.6kW　（非発電時）42.7kW							
		参考重量	880kg							
		参考寸法	2026W×880D×2228H							
		付属品	冷媒分岐管及び標準付属品							
		その他	冷媒（R410A)及び臭気低減仕様							
			グリーン購入法適合品　重量：870kg							
ACC-2-1、2、3	マルチエアコン室内機	形式	床置形	1	200V	0.180kW(冷房時)	管理通路	10	S-G140BU1（パナソニック）	
ACC-3-1、2、3		能力	5馬力　冷房 14.0kW　暖房 16.0kW			0.180kW(暖房時)			HFGP140K3（ヤンマー）	
ACC-5-1、2、3、4		参考重量	48kg							
		参考寸法	600W×350D×1880H							
		付属品	標準付属品　ドレンアップ　木台							
		その他								
R	個別リモコン	形式	多機能ワイヤードリモコン				玄関	5	CZ-10RT5C（パナソニック）	
		参考寸法	120W×19.5D×120H						HLPARF3A（ヤンマー）	

教育部　教育総室　教育施設課	設計	縮尺 S＝NON	工事名称　笛南中学校屋内運動場空調設備設置工事	M-04
		設計年月 令和８年４月	図面名称　空調機器表	No.

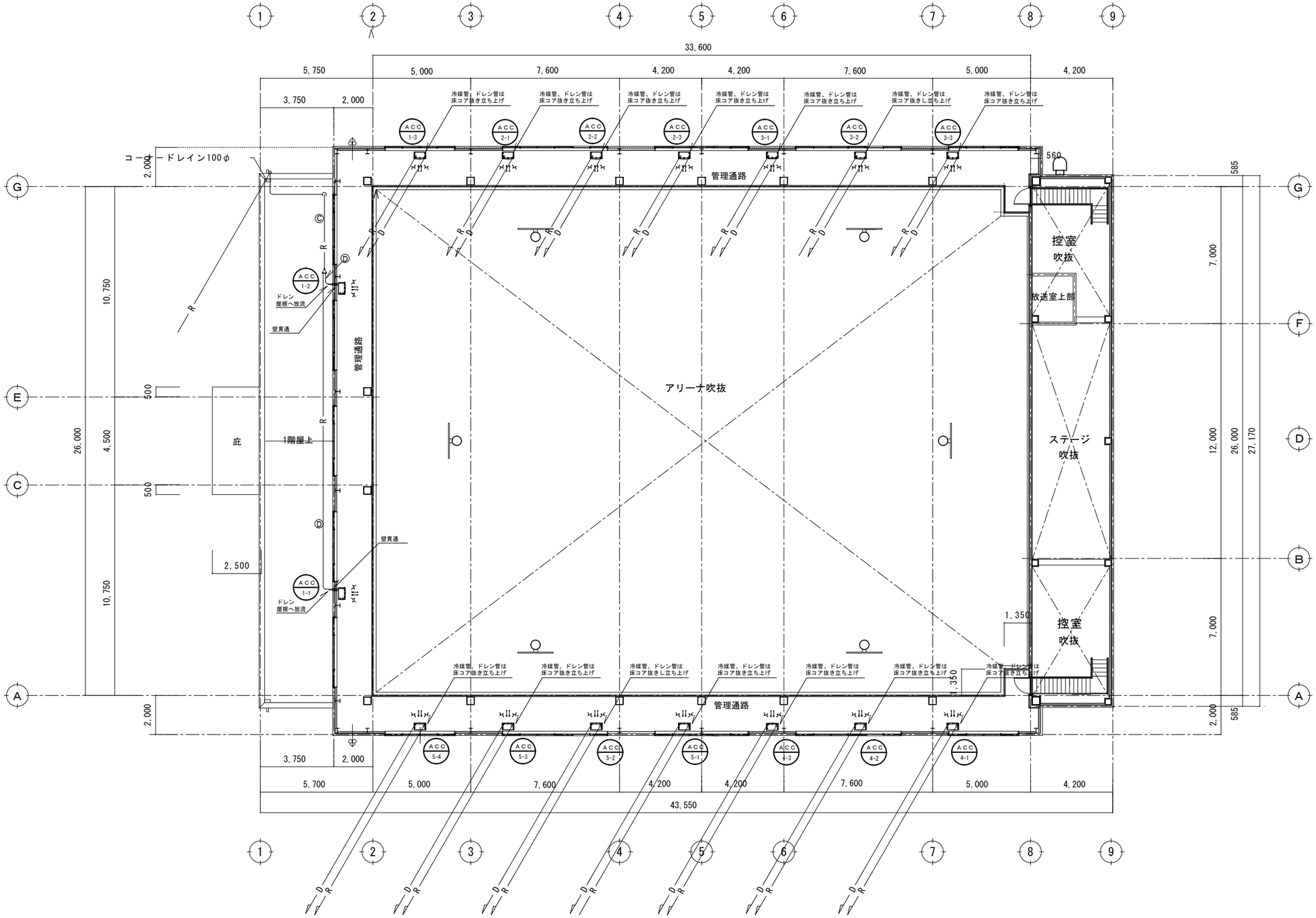


冷媒管口径表	
Ⓐ	φ28.58/φ15.88
Ⓑ	φ28.58/φ12.70
Ⓒ	φ22.22/φ9.52
Ⓓ	φ15.88/φ9.52

※アスベスト含有建材の恐れのある箇所については、
検体採取の箇所を検討の上、アスベスト含有調査を実施すること
（検体採取箇所については、監督員と協議の上、位置を決定すること）

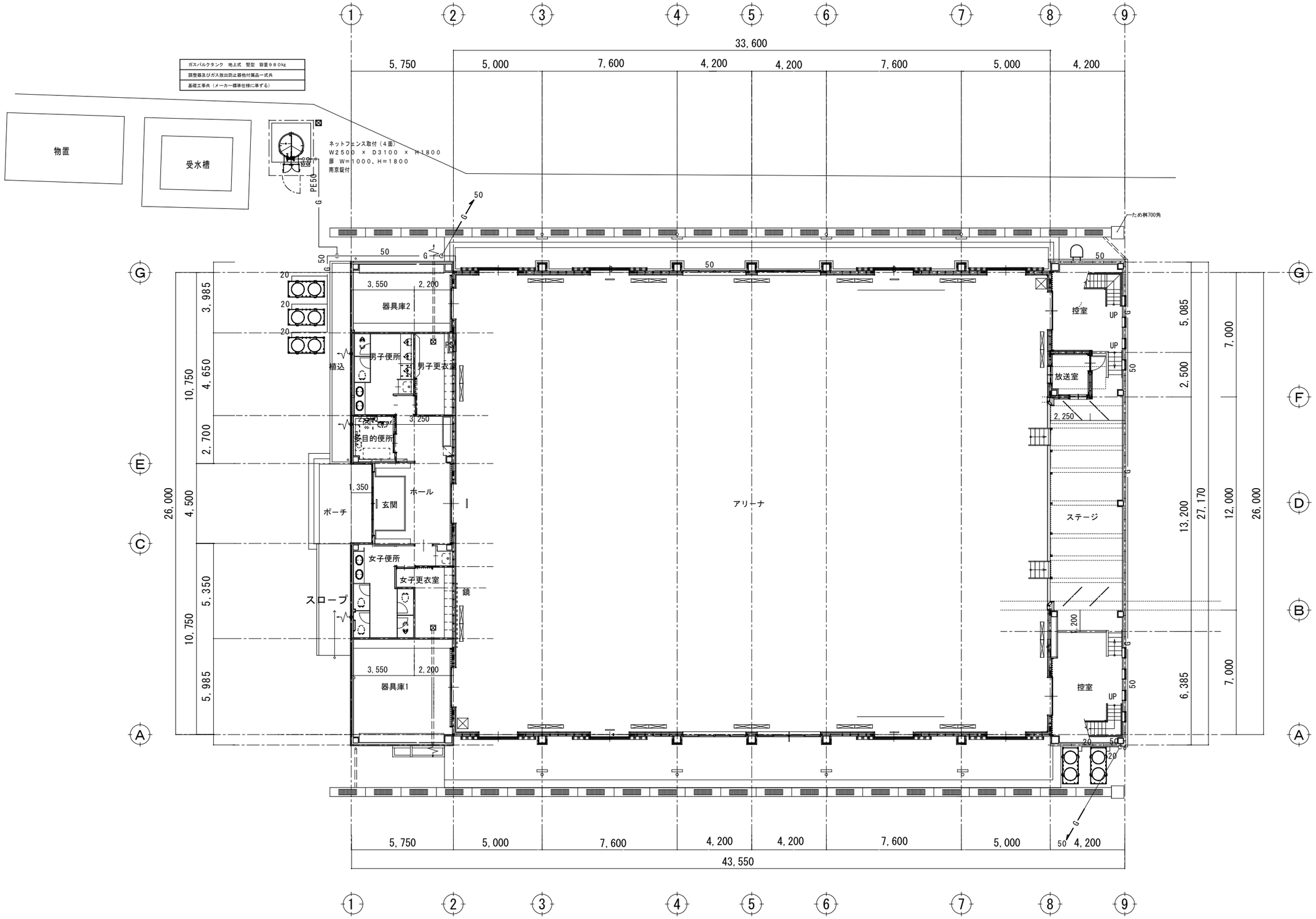
※注 室外機下端レベルは体育館ＦＬより高く設置する

教育部　教育総室　教育施設課	設計	縮尺 A2：1/150	工事名称	笛南中学校屋内運動場空調設備設置工事	M-05
		設計年月 令和8年4月	図面名称	屋内運動場1階　平面図	No.



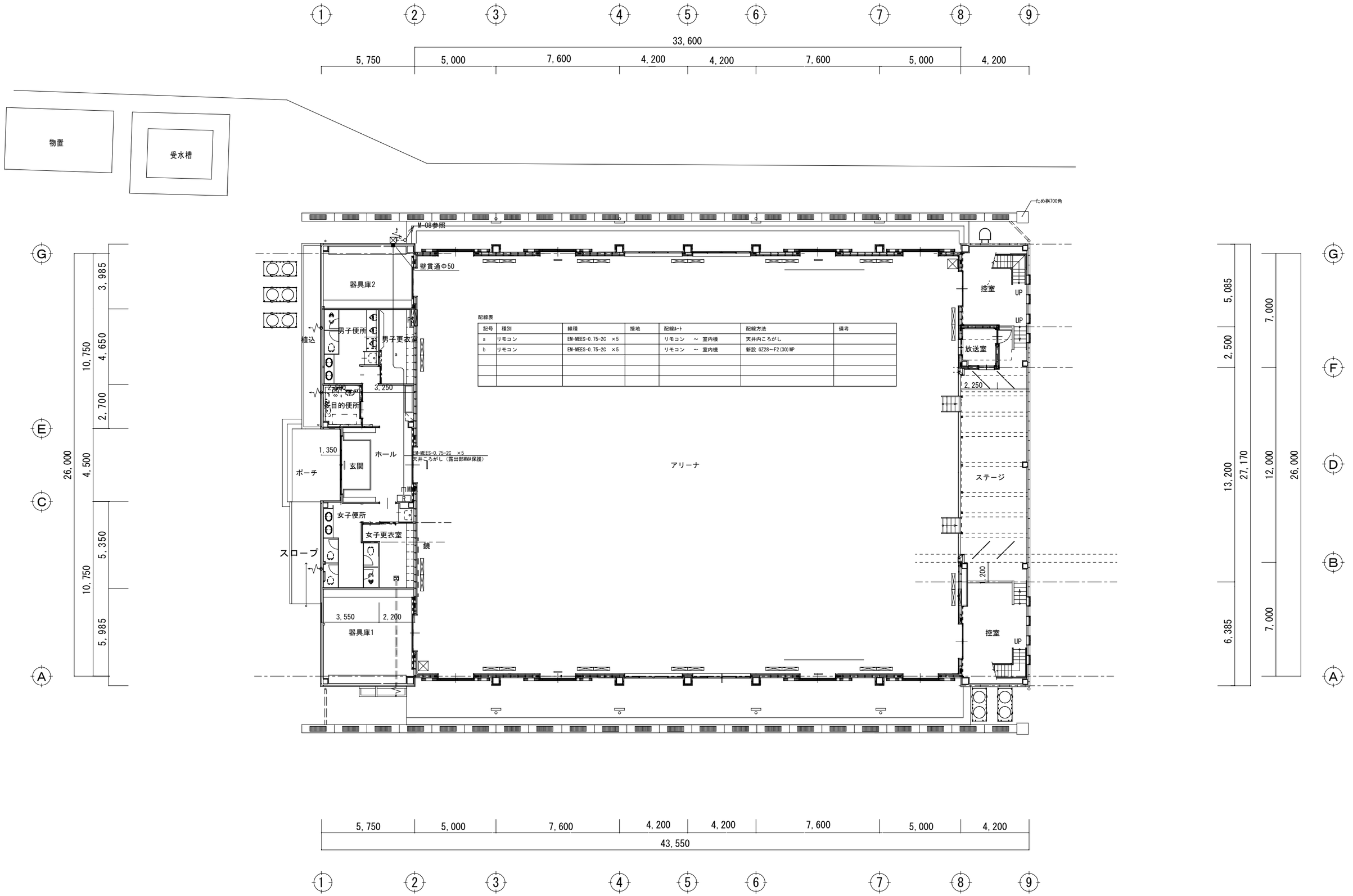
冷媒管口径表	
Ⓐ	φ28.58/φ15.88
Ⓑ	φ28.58/φ12.70
Ⓒ	φ22.22/φ9.52
Ⓓ	φ15.88/φ9.52

教育部　教育総室　教育施設課	設計	縮尺 A2：1/150	工事名称	笛南中学校屋内運動場空調設備設置工事	M-06
		設計年月 令和8年4月	図面名称	屋内運動場管理通路　平面図	No.



ガスメーター及びメーターバルブについては、屋内運動場FLよりも高い位置に設置すること

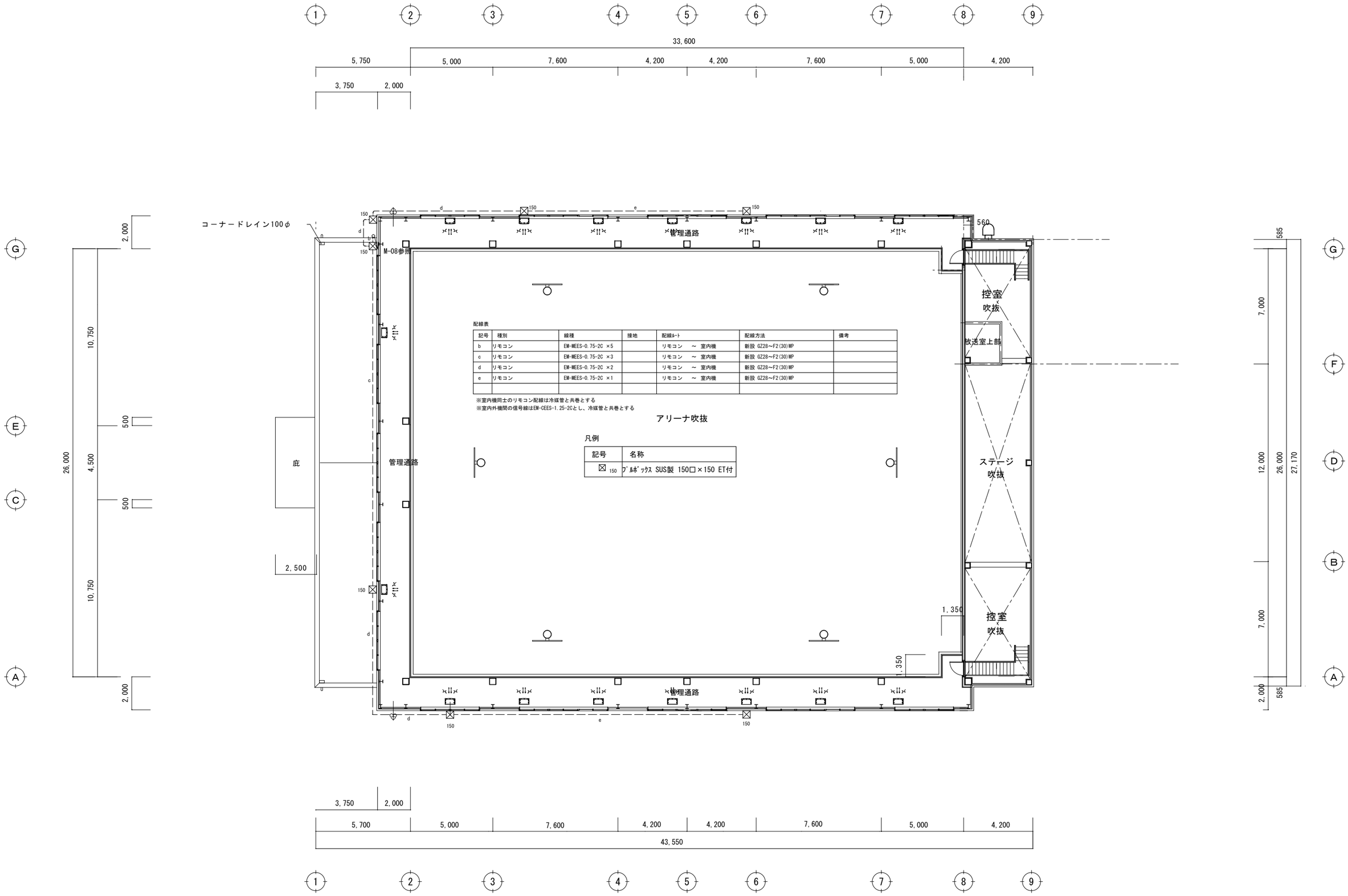
教育部　教育総室　教育施設課	設計	縮尺 A2：1/150	工事名称	笛南中学校屋内運動場空調設備設置工事	M-07
		設計年月 令和8年4月	図面名称	屋内運動場ガス設備平面図	No.



配線表

記号	種別	線種	接地	配線ルート	配線方法	備考
a	リモコン	EM-MEES-0.75-2C ×5		リモコン ～ 室内機	天井内ころがし	
b	リモコン	EM-MEES-0.75-2C ×5		リモコン ～ 室内機	新設 GZ28～F2(30)MP	

教育部 教育総室 教育施設課			設計	縮尺 A2：1/150	工事名称 笛南中学校屋内運動場空調設備設置工事	M-08
				設計年月 令和8年4月	図面名称 リモコン配線図1	No.



配線表

記号	種別	線種	接地	配線ルート	配線方法	備考
b	リモコン	EM-MEES-0.75-2C ×5		リモコン ～ 室内機	新設 GZ28～F2(30)WP	
c	リモコン	EM-MEES-0.75-2C ×3		リモコン ～ 室内機	新設 GZ28～F2(30)WP	
d	リモコン	EM-MEES-0.75-2C ×2		リモコン ～ 室内機	新設 GZ28～F2(30)WP	
e	リモコン	EM-MEES-0.75-2C ×1		リモコン ～ 室内機	新設 GZ28～F2(30)WP	

※室内機同士のリモコン配線は冷媒管と共巻とする
※室内外機間の信号線はEM-CEES-1.25-2Cとし、冷媒管と共巻とする

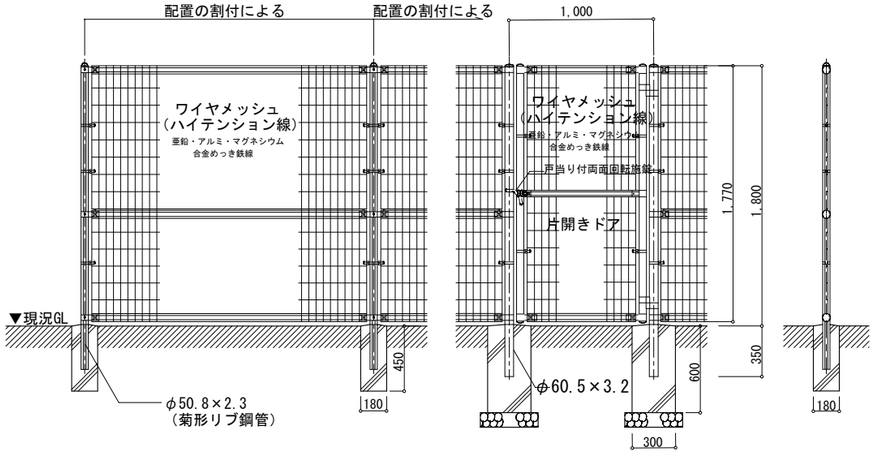
凡例

記号	名称
⊠ 150	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ SUS製 150□×150 ET付

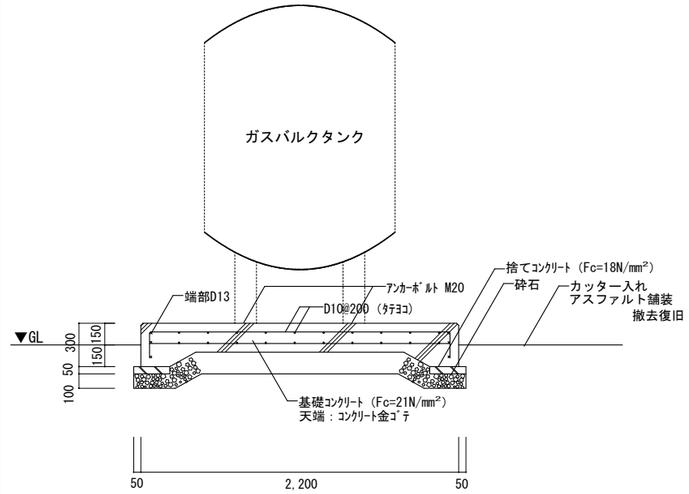
教育部 教育総室 教育施設課		設計	縮尺 A2：1/150	工事名称	笛南中学校屋内運動場空調設備設置工事
			設計年月 令和8年4月	図面名称	リモコン配線図2

No. M-09

フェンス　1/30

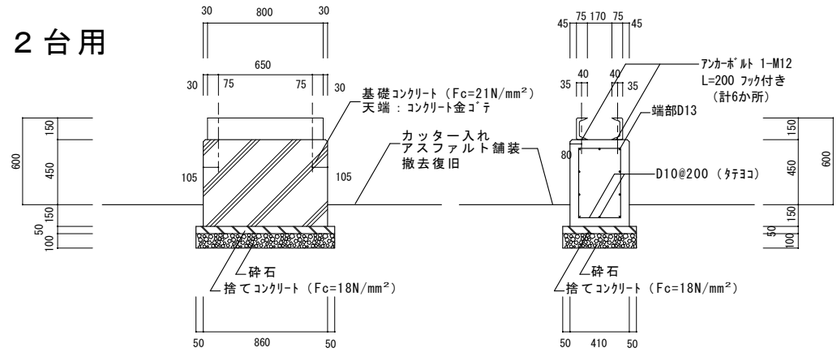


ガスバルクタンク基礎　1/30

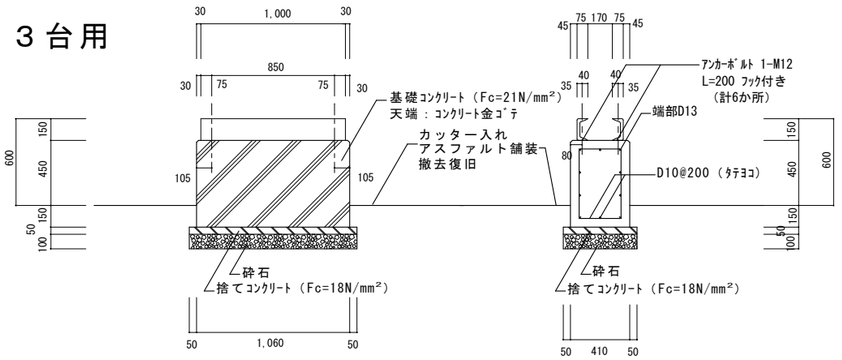


電源切替盤基礎　1/30

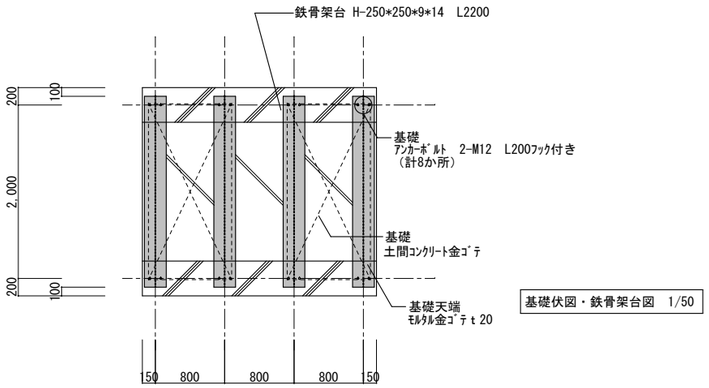
2台用



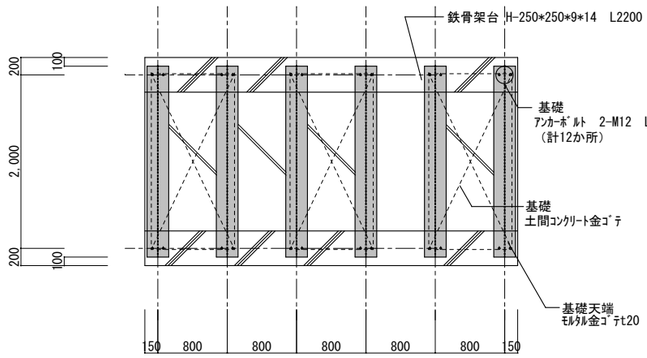
3台用



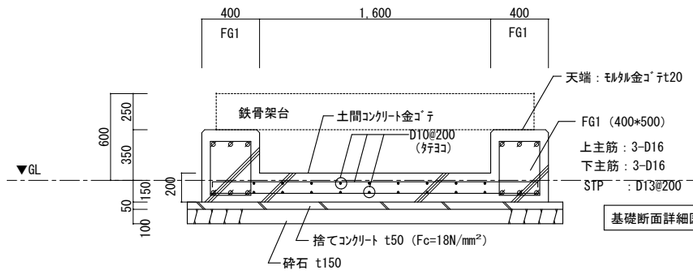
室外機基礎（2台タテ置き・3台タテ置き）　1/30



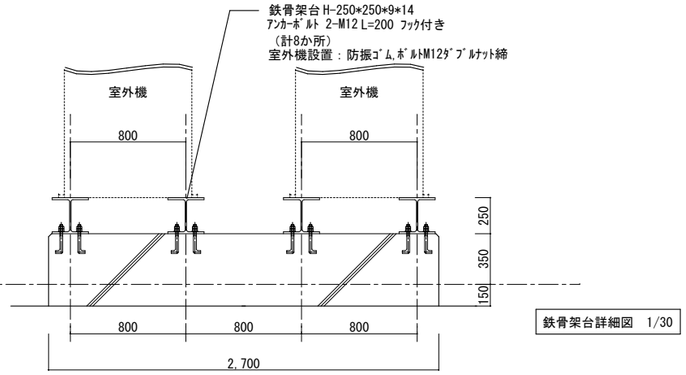
基礎伏図・鉄骨架台図　1/50



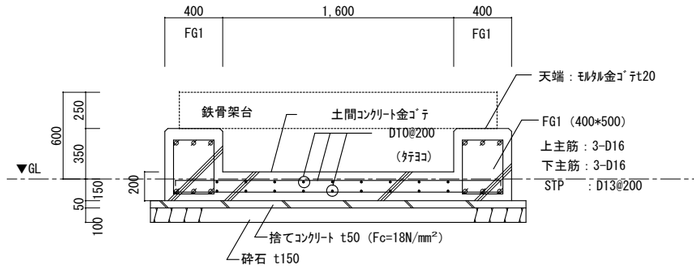
基礎伏図・鉄骨架台図　1/50



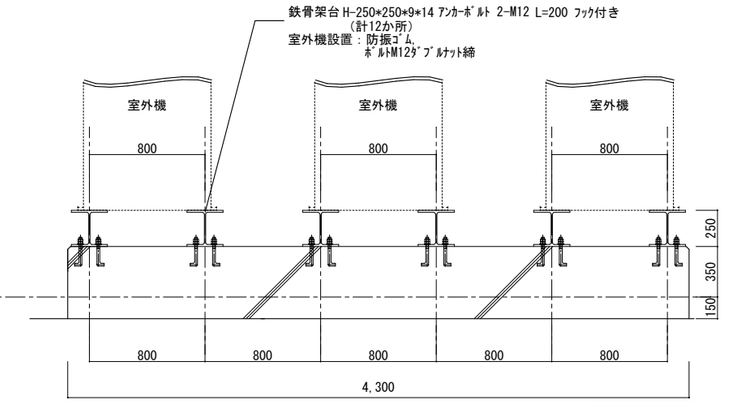
基礎断面詳細図　1/30



鉄骨架台詳細図　1/30



基礎断面詳細図　1/30

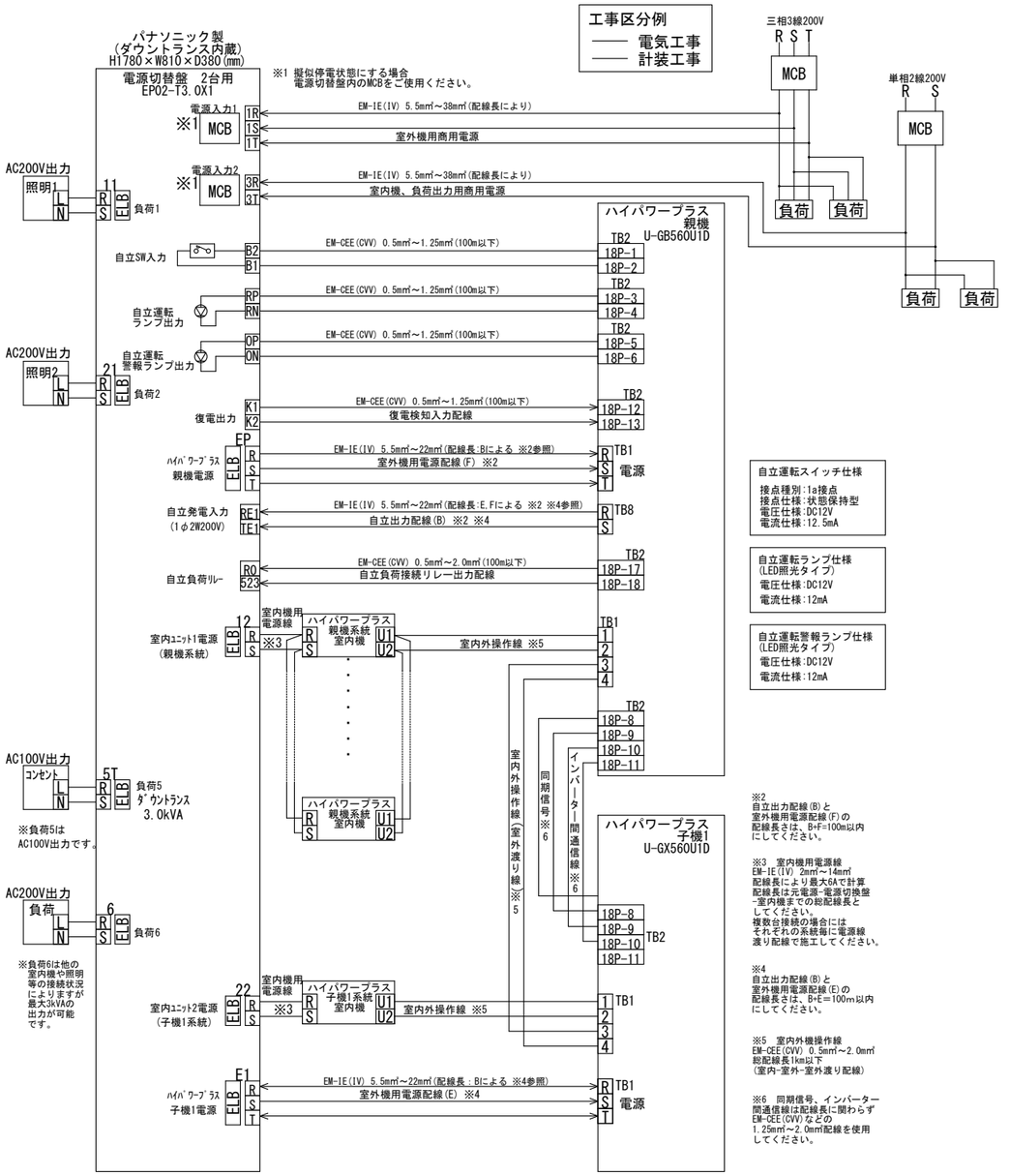


鉄骨架台詳細図　1/30

教育部　教育総室　教育施設課	設計	縮尺 A2：1/30・1/50	工事名称	笛南中学校屋内運動場空調設備設置工事	M-10
		設計年月 令和8年4月	図面名称	基礎ほか詳細図	No.

ハイパワープラス

自立時複数台発電システム２台(親機１台、子機１台)の場合



※2
自立出力配線(B)と
室外機用電源配線(F)の
配線長さは、B+F=100m以内
にしてください。

※3 室内機用電源線
EM-IE(IV) 2mm²～14mm²
配線長により最大6Aで計算
配線長は元電源-電源切換盤
-室内機までの総配線長と
してください。
複数台接続の場合には
それぞれの系統毎に電源線
渡り配線で施工してください。

※4
自立出力配線(B)と
室外機用電源配線(E)の
配線長さは、B+E=100m以内
にしてください。

※5 室内外機操作線
EM-CEE(CVV) 0.5mm²～2.0mm²
総配線長1km以下
(室内-室外-室外渡り配線)

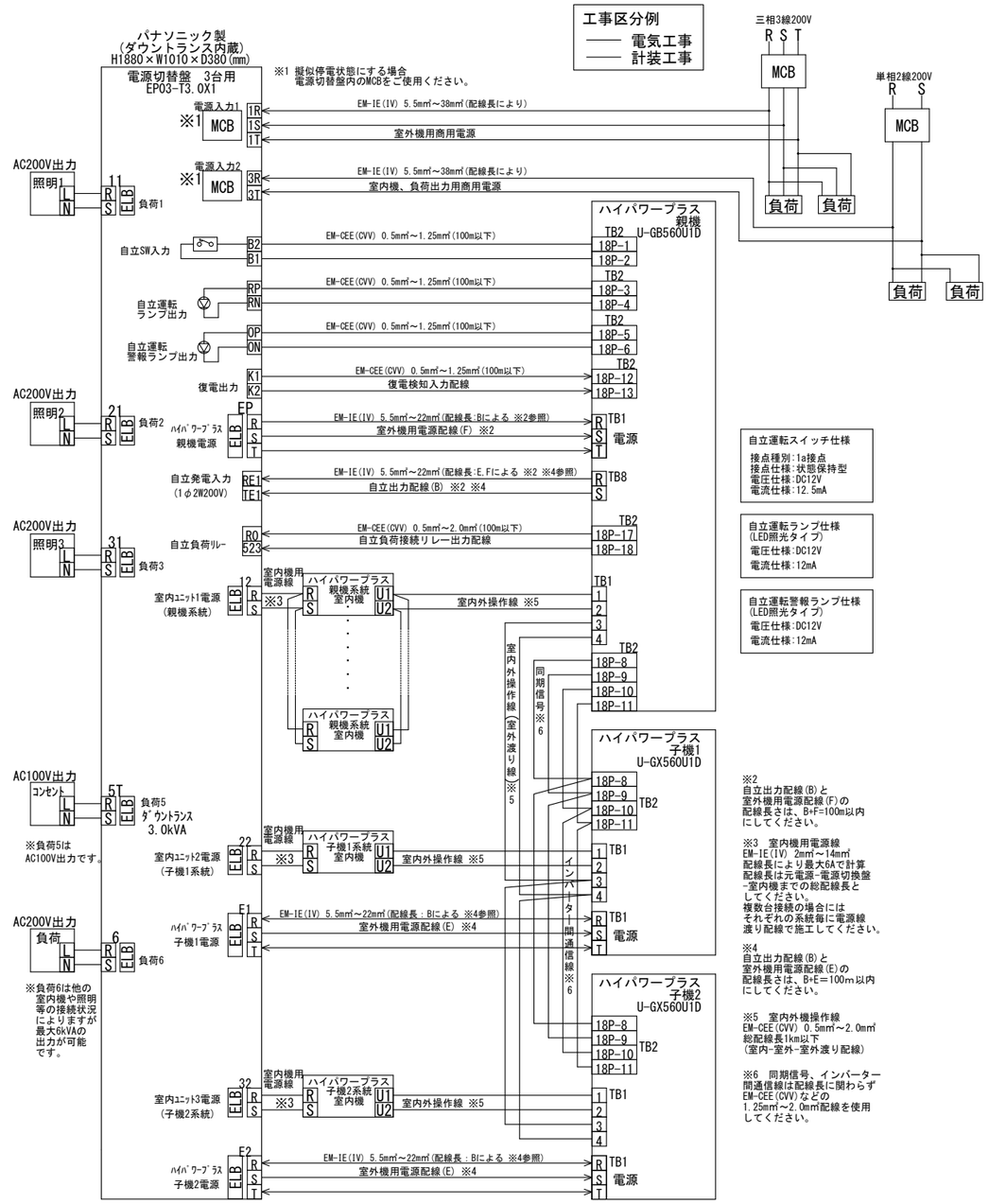
※6 同期信号、インバーター
間通信線は配線長に関わらず
EM-CEE(CVV)などの
1.25mm²～2.0mm²配線を使用
してください。

■ 自立出力配線、電源切替盤から各室外機への配線は電圧降下1%で選定してください。その他は『内線規定』に従ってください。
■ 自立出力は単相2線200Vを出力します。
■ 8mm²より太い線を使用する場合は接続箱を使用しサイズアップ工事を実施してください。
■ 自立運転時に空調が不要な場合は、室内機を自立負荷に接続せずに別電源とすることで、照明負荷を増やすことができます。
■ 室外機の初期設定で、自立時に運転する室内機を制限することが可能です。
■ 照明の各系統にコンセントを設置することができます。この場合、トランスにて100Vに降下し、コンセント回路の接続負荷に見合ったサーキットプロテクターを設置してください。
プロテクター保護時、手動で元に戻す必要があるため操作できる場所に設置してください。
■ コンセントは過電流によるサーキットプロテクターの保護動作を防ぐため停電時専用とし、コンセント付近に容量制限や接続できない機器を掲示して注意喚起してください。
■ 自立運転時の空調能力は16馬力相当に低下します。
■ 一般のGHPは24時間毎に自動停止し再起動しますが、ハイパワープラスは自立運転スイッチをOFFにしない限り動き続けます。
■ 各室外機からの発電電力は電源切替盤内でまとめられたのち、負荷端子に分配されます。

電源配線目安	適用電線及び太さ	最大配線長さ
(金属管・塩ビ管) 電圧降下基準 １%以内	EM-IE－5.5mm²	15m以下
	EM-IE－8mm²	22m以下
	EM-IE－14mm²	39m以下
	EM-IE－22mm²	61m以下
	EM-IE－38mm²	100m以下

ハイパワープラス

自立時複数台発電システム３台(親機１台、子機２台)の場合



※2
自立出力配線(B)と
室外機用電源配線(F)の
配線長さは、B+F=100m以内
にしてください。

※3 室内機用電源線
EM-IE(IV) 2mm²～14mm²
配線長により最大6Aで計算
配線長は元電源-電源切換盤
-室内機までの総配線長と
してください。
複数台接続の場合には
それぞれの系統毎に電源線
渡り配線で施工してください。

※4
自立出力配線(B)と
室外機用電源配線(E)の
配線長さは、B+E=100m以内
にしてください。

※5 室内外機操作線
EM-CEE(CVV) 0.5mm²～2.0mm²
総配線長1km以下
(室内-室外-室外渡り配線)

※6 同期信号、インバーター
間通信線は配線長に関わらず
EM-CEE(CVV)などの
1.25mm²～2.0mm²配線を使用
してください。

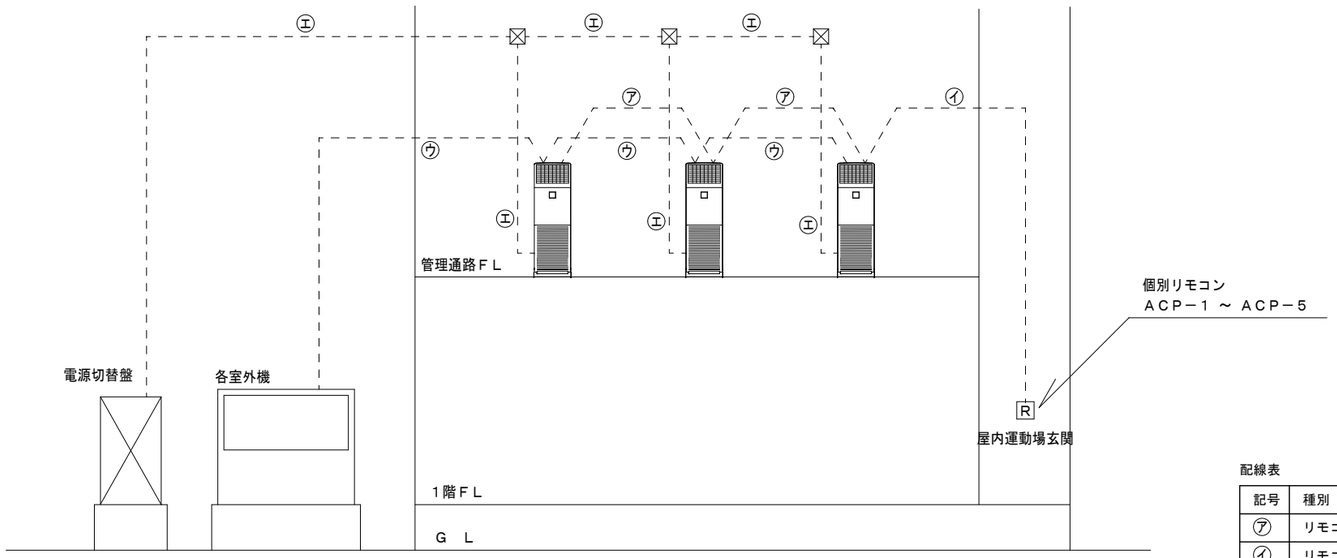
■ 自立出力配線、電源切替盤から各室外機への配線は電圧降下1%で選定してください。その他は『内線規定』に従ってください。
■ 自立出力は単相2線200Vを出力します。
■ 8mm²より太い線を使用する場合は接続箱を使用しサイズアップ工事を実施してください。
■ 自立運転時に空調が不要な場合は、室内機を自立負荷に接続せずに別電源とすることで、照明負荷を増やすことができます。
■ 室外機の初期設定で、自立時に運転する室内機を制限することが可能です。
■ 照明の各系統にコンセントを設置することができます。この場合、トランスにて100Vに降下し、コンセント回路の接続負荷に見合ったサーキットプロテクターを設置してください。
プロテクター保護時、手動で元に戻す必要があるため操作できる場所に設置してください。
■ コンセントは過電流によるサーキットプロテクターの保護動作を防ぐため停電時専用とし、コンセント付近に容量制限や接続できない機器を掲示して注意喚起してください。
■ 自立運転時の空調能力は16馬力相当に低下します。
■ 一般のGHPは24時間毎に自動停止し再起動しますが、ハイパワープラスは自立運転スイッチをOFFにしない限り動き続けます。
■ 各室外機からの発電電力は電源切替盤内でまとめられたのち、負荷端子に分配されます。

電源配線目安	適用電線及び太さ	最大配線長さ
(金属管・塩ビ管) 電圧降下基準 １%以内	EM-IE－5.5mm²	15m以下
	EM-IE－8mm²	22m以下
	EM-IE－14mm²	39m以下
	EM-IE－22mm²	61m以下
	EM-IE－38mm²	100m以下

参考図

教育部　教育総室　教育施設課	設計	縮尺 S＝NON	工事名称	笛南中学校屋内運動場空調設備設置工事
		設計年月 令和８年４月	図面名称	電源自立型空調設備　配線系統参考図

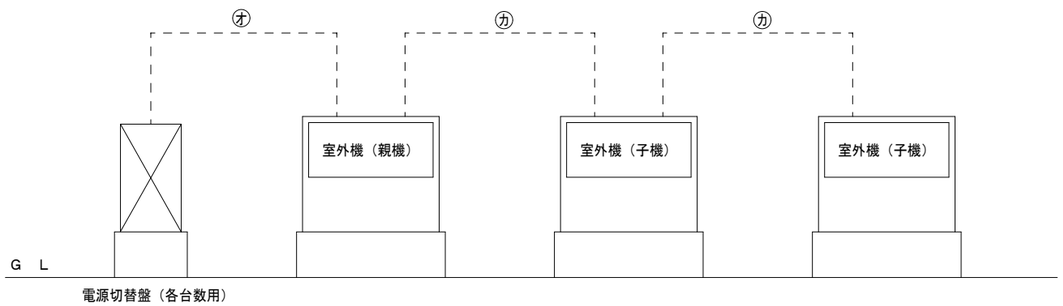
No. M-11



空 調 配 線 系 統 図　※各系統共通

配線表

記号	種別	線種	接地	配線ﾙｰﾄ	配線方法	備考
㋐	リモコンケーブル	EM-MEES-0.75-2C		室内機間	冷媒管共巻き	
㋑	リモコンケーブル	EM-MEES-0.75-2C		リモコン　～　室内機	屋外：電線管　GZ28	
					屋内：天井内ころがし	屋内露出部MMA
㋒	制御ケーブル	EM-CEES-1.25-2C		室外機　～　室内機	冷媒管共巻き	
				室内機間	冷媒管共巻き	
㋓	電源ケーブル	EM-CE3.5-2C	E2.0	電源切替盤　～　ﾌﾞﾙﾎﾞｯｸｽ	電線管　GZ22～GZ36	
				ﾌﾞﾙﾎﾞｯｸｽ　～　室内機	冷媒管共巻き	
㋔	制御ケーブル	EM-CEES-1.25-2C × 5		電源切替盤　～　室外機（親機）	電線管　GZ36	
㋕	制御ケーブル	EM-CEES-1.25-2C × 3		室外機間	電線管　GZ28	



電源切替盤　～　室外機間　計装配線系統図　※各系統共通
（詳細は　M-11　電源自立型空調設備　配線系統参考図参照）

教育部　教育総室　教育施設課		設計	縮　尺 NON SCALE	工事名称　笛南中学校屋内運動場空調設備設置工事	M-12
			設計年月 令和8年4月	図面名称　計装配線系統図	No.

工事名　笛南中学校屋内運動場空調設備設置工事

電気設備仕様書

Ⅰ．工事概要

1．工事場所　甲府市下曽根町２７０番地

2．建物概要

建物名称	住所	階数	備考
屋内運動場		１階建て	

3．工事種目　（○印のついたものを適用する）

建物別及び屋外 ＼ 工事種目	工事種別					備考
高圧受変電設備	○					
幹線設備　〃	○					
動力設備　〃	○					
電灯コンセント　〃	○					
弱電設備　〃						
自動火災報知　〃						

Ⅱ．工事仕様

1．共通仕様

（1）図面及び特記仕様に記載されてない事項は、全て下記による。

1）国土交通省大臣官房官庁営繕部の「公共建築工事標準仕様書　（電気設備工事編・最新年度版）」
「公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編・最新年度版）」
及び「公共建築設備工事標準図　（電気設備工事編・最新年度版）」

（2）機械設備工事及び建築工事を本工事に含む場合は、機械設備工事及び建築工事はそれぞれの工事仕様書を適用する。
尚、機械設備工事の工事仕様書及び建築工事の工事仕様書は、各々電気設備工事に準ずる。

2．工事範囲

設計図書、工事契約書による。

3．提出書類

工事契約書及び監督員の指示するもの。（○印の付いたものを適用する）

○工程表　○施工計画書　○設備機材等選定表　○機器類製作図　○施工図面
○工程写真　○完成写真　○試験成績書　○機器類完成図　○完成図面
○保証書類　○取扱説明書　○届出書類の控え　○機器材納品書　○工事日誌
○その他監督員の指示するもの

4．特記仕様

（1）項目は番号に○印の付いたものを適用する。
（2）特記事項において選択する内容の事項は、○印の付いたものを適用する。
（3）その他細部については、監督員の指示による。

項目	特記事項
①グリーン購入法 ②機材等	グリーン購入法に該当する品目は、その判断基準よる仕様を満足すること。 本工事に使用する設備機材等は、設計図書（「設備機材等選定表」を含む）に規定するもの又は、これらと同等なものとする。ただし、これらと同等のものとする場合は、監督員の承諾を受ける。 化学物質を発散する建築材料等はホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを発散しないか、発散が極めて少ないものとする。 尚、ホルムアルデヒドを発散しないものとはＪＩＳ及びＪＡＳのＦ☆☆☆☆表示建築材料を、ホルムアルデヒドの発散が極めて少ないものとはＪＩＳ及びＪＡＳのＦ☆☆☆表示建築材料又は同等品を云い、原則としてＦ☆☆☆☆表示建築材料を使用するものとするが、該当する材料等がない場合は、Ｆ☆☆☆表示建築材料又は同等品を使用するものとする。

項目	特記事項
③工事用電力 ・水・その他	本工事に必要な工事用電力、水等の費用及び官公署その他の関係機関への諸手続等に要する費用は請負者の負担とする。
④工事写真	建設省大臣官房官庁営繕部監修の「工事写真の撮り方（最新版）建築設備編」による。
⑤発生材の処理	1）引渡しを要するもの　・無し ・有（　　） 2）引渡しを要するもの以外 場外搬出とし、搬出及びその処理は　・別途工事とする。　・本工事とする。 3）特別管理産業廃棄物　・無し ・有（ＰＣＢ使用機器：変圧器）成分検査により、下記判断とする。 ＰＣＢ使用機器は関係法令により適切に処理し、建物管理者に引渡す。 4）再利用又は再資源化を図るもの　・無し ⊙有（現場監督職員の指示による） ・現場説明書による。
⑥残土処理	・埋戻し後の建設残土は、監督職員が指示する構内の場所に敷きならしとする。 ・現場説明書による。　・場外搬出処分とする。
⑦電線本数管路など	分電盤、制御盤及び端子盤等の二次側以降の配線経路は、電線太さ、電線本数及び管経等は監督職員の承諾を受けて変更しても差し支えない。 また、機械室等の床配線は図面上　ＰＦ管で記載している場合であっても、立上げ部分等の露出配管部分は金属管とし、その場合は全長に亘って接地線を設ける。
⑧使用電線管	特記なき電線管は、合成樹脂可とう電線管（ＰＦ－重管）とし、ボックス及び附属品等も樹脂製とする。露出配管はネジナシ電線管（ＥＰ）とする。 ただし雨線外の露出部分は、厚鋼電線管（ＺＧ）を使用すること。
９　予備配管	埋込形の盤類には、予備配管を設ける。［予備回路、×３までは（２２）相当を１本、×４以上は（２２）相当を２本とし、予備スペース１に対して（２８）相当を各１本天井内まで立ち上げる］
⑩導入線	予備（空）配管には、太さ１．２ｍｍ以上の被覆鉄線を挿入する。
⑪金属製電線管の塗装	下記の露出配管は塗装を行う。（プライマー処理後、ＳＯＰ２回塗り指定色仕上） ・屋外（　　）・屋内（　　）
⑫産廃物の適正処理	施工に際して発生する建設副産物は、関係法令に従って適切に処理すること。
⑬寸法・形状	本設計図のうち、機器姿図等に記入の寸法・形状は参考とする。
１４盤類の鍵	盤類の鍵は、基本的に２００番とし、使い分けが必要な場合は５５０番と併用する。
１５電磁開閉器用	遠方操作用押ボタンは、連用形とする。
１６スイッチ	・タンブラＪＩＳ連用大角形　・ネーム付（印刷文字）　・ワイド形
⑰コンセント	図面に特記なき場合は、コンセント　２Ｐ１５Ａ（接地極付）は、プラグ不要とする。
１８フロアコンセント	・プラグ収納形　・アップ形　・上下動形
１９プレートの材質	フラッシプレート　・金属製　・樹脂製 フロアプレート　・砲金製　・アルミ合金製
２０ローテンションアウトレット	・ＯＡ対応形（大口）・片口形　・両口形
２１保安器用接地	・本工事　・別途
２２接地極埋設標	屋外灯を除く接地極埋設個所には接地極埋設標（金属製・国土交通省形）を取付けること。
㉓地中線の埋設標	構内線路における埋設標の材質及びその個数は、図面に記載のない場合は次による。 ⊙鉄製　⊙コンクリート製
㉔施工図等の取扱い	施工図等の著作権に係わる当該建物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。
㉕工事写真の取扱い	⊙電子媒体により納品すること。 ⊙納品時には、正副２部ずつを納品すること。 ⊙使用する媒体は、ＣＤ－Ｒとする。ただし、やむを得ない理由がある場合に限り、ＤＶＤ－Ｒの使用も可とする。 ⊙電子媒体に対して必ずウイルスチェックを行うこと。 （ウイルス対策ソフトは特に指定しないが、最新のウイルスも検出できるように最新のデータに更新したものを利用すること。） ⊙電子媒体には以下の情報を明記すること。 Ａ．工事名称 Ｂ．工事場所 Ｃ．契約番号 Ｄ．発注者担当部署名称 Ｅ．請負者名称 Ｆ．作成年月 Ｇ．何枚目／総枚数 Ｈ．ウイルスチェックに関する情報 Ｉ．ＣＤ－Ｒフォーマット形式 Ｊ．電子媒体の内容の原本性を証明するために、直接署名又は捺印を行う。 ・電子納品される写真データは、ＰＤＦ形式、エクセル等で編集したもので、従来の印刷物写真と同様な確認ができるものとする。 ・写真データは、工種種別、撮影項目毎に分類し、工事の進捗に合わせて編集し、容易に確認できるファイル名・フォルダ名を付して整理すること。 ・工事写真の検査は、電子データで検査することを原則とするが、印刷物または電子データと併用で検査することも可能とし、その範囲は受発注者との協議による。詳細については、別紙参照。 ・検査に使用する機器の準備と操作は、受注者が行うことを原則とする。 ・やむを得ない理由により、電子納品できない場合は、受発注者との協議により、従来の印刷物による納品も可とする。 ・ここに定めなきことは、受発注者との協議により決定する。
㉖環境対策型製品（線ケーブル類）	電線ケーブル類は、環境対策型「エコマテリアル」（ＥＭ）製品を使用する。 但し、既製品のない種類の物は監督職員の承諾を得ること。 ＥＭ電線等で規格等の記載のないものは、ハロゲン及び鉛を含まない材料により構成されているものとし、次の記号、仕様による。

記号	仕様
EM-UTP	ＪＩＳ　Ｘ　５１５０（ＵＴＰ）に準じ、シースにＪＣＳ規格によるEMケーブルの耐燃性ポリエチレンを用いたもの
EM-CEES	ＪＩＳ　Ｘ　４２５８　Ｄ（制御用ケーブル（遮へい付））に準じ、絶縁材及びシースにＪＣＳ規格によるEMケーブルの耐燃性ポリエチレンを用いたもの
EM-MEES	ＪＣＳ　２７１（ＭＶＶＳ）に準じ、シースにＪＣＳ規格によるＥＭケーブルの耐燃性ポリエチレンを用いたもの

項目	特記事項
㉗取付高さ	壁付、壁掛形の機器等の取付高さは、図面に記載のない場合は原則として下表による。

名称	測点	取付高さ［mm］
ブラケット（一般）	床上～中心	２，１００
〃　（踊場）	〃	２，５００
〃　（鏡上）	鏡上端～中心	１５０
避難口誘導灯	床上～上端	１，５００　以上
スイッチ　（一般）	床上～中心	１，３００
〃　（身体障害者用）	〃	１，１００
コンセント（一般）	〃	３００
コンセント（作業室等）	〃	機器類等により決定とする
電話アウトレット	〃	３００
直列ユニット	〃	３００
アッテネータ（一般）	〃	１，３００
インターホン	〃	１，５００
呼出ボタン（多目的トイレ用）	〃	９００、３００
復旧ボタン（　〃　）	〃	１，８００
扉下表示灯（　〃　）	〃	２，０００
機器収納箱（消火栓組込型）	〃	
上記を基準とするが、施工前に打合せを行い、決定すること。		

項目	特記事項
㉘機材の品質・性能証明	設備機材は、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明資料又は、外部機関（社）公共建築協会他が発行する資料等の写しを監督職員に提出して承諾を受ける。 ただし、ＪＩＳ（日本工業規格）に該当するものであることを示す表示のある機材を使用する場合及びあらかじめ監督職員の承諾を受けた場合には、資料の提出を省略することができる。共通仕様書によるＪＩＳ、ＪＥＣ、ＪＥＭ等の基準に該当するものはその適合品とし、それ以外は国土交通大臣官房官庁営繕部監修の、建築材料設備機材等品質性能評価事業設備機材等評価名簿（最新版）による。 但し、製作盤等は、評価名簿以外に山梨県特定盤メーカーとする。 ⊙機材メーカーに拠る施工要領で禁止事項及び注意義務は施工者の責任施工とする。 ⊙ケーブル配線等、防火区画貫通個所は、耐火処置を施すこと。 ⊙屋外（多湿所）に使用するプルボックス、支持金物及びビス類はステンレス製とすること。 ⊙波付硬質ポリエチレン管（ＦＥＰ）は難燃性製品を使用すること。 ⊙波付硬質ポリエチレン管より建物、盤及び露出立上がり箇所は、異種管接続材を使用し、厚鋼電線管等にて施工すること。（耐震処置例による） ・屋外より地下ピットへの配管飛込み部分は、つば付スリーブ、防水用止水材を使用し防水処置を行う。 ⊙地中配管口には、湿気、泥水、小動物及び危険性ガス等が浸入せぬ様、管口止水材（パテ、シール等）を使用すること。 ・建築構造上のエキスパンジョイント箇所は、配線上支障なき様処置すること。 ⊙ハンドホール、プルボックス内では、ケーブル本数及び、点検等を考慮しケーブル支持金物などを設ける。 ⊙ハンドホール、幹線用プルボックス及び、分電盤等要所の電線等には、プラスチック製の名札を取付け、配線サイズ、系統種別、行先、施工年月日及び施工者名を刻印表示する。 ・断熱施工する外壁面取付の位置ボックスには、結露防止材を使用すること。 ⊙図面に特別指示なくも技術上、構造上、美観上当然必要とみとめられるものは、請負者負担において、良心的に行うものとする。 ・引込み取付け点は、電力会社、ＮＴＴ等関係担当員と協議の上決定する。 ⊙「甲府市暴力団排除条例の施行に伴う、公共工事からの暴力団排除」を目的として受注者は、下請負者を用いる場合には、金額・工種の如何にかかわらず、末端の下請負業者まで反映させた、「下請施工体系図」を作成し、遺漏・誤謬が無いよう記載内容を十分確認の上、遅滞なく監督員へ提出するものとする。 また、提出した「下請施工体系図」の内容に変更が生じた場合は、その都度変更するものとし、遅滞なく監督員へ提出するものとする。 なお、提出は打合せ簿によるものとする。
㉙一般事項	⊙その他細部については、監督員の指示による。 ・電力会社等への申請・手続き・書類作成については、請負者が行うこと。 ・照明器具入替に伴う電気使用量、電気料金についてのシュミレーションを行うこと。 ・照度測定を行い、報告書として提出すること。 ⊙コリンズ登録、再資源計画書、実施書の提出 本工事において、契約後速やかにコリンズ登録を行うこと。 尚、再資源利用計画・実施書の提出を行うこと。 ⊙工事着手に際しては、別途工事（建築・機械）、その他工事（建築・機械・電気）と調整を図り、施工を行うこと。 ⊙自立運転切替盤設置は、別途機械設備工事とする。 ⊙ﾘﾓｺﾝ用配管・配線は、別途機械設備工事とする。 ⊙信号配線は、別途機械設備工事とする。 ⊙作業用足場、高所作業車は別途機械設備工事にて用意するものとする。

5．凡例

図中特記なきシンボル等はＪＩＳ－Ｃ－０３０３－００に準拠。（細目は、平面図等による。）

Ⅲ．設備機材等選定表（下記以外は監督員の承諾を得ること）

機材名	指定メーカー					
受変電・配電盤類	新星	小林	ﾋﾞｰﾃｯｸ	河村	日東	内外
制御盤・端子盤類	同上					
高圧気中開閉器	戸上	エナジ	日本高圧			
変圧器	三菱	東芝	日立			
高圧コンデンサ類	三菱	指月	ニチコン			
ハンドホール	土井	フジブレ	関根	日本資材	杉江	山一窯業
照明器具類	パナソニック	三菱	東芝	岩崎		
配線器具類	パナソニック	東芝	神保	寺田	明工社	アメリカン
放送機器類	ＴＯＡ	パナソニック	ビクター	三菱	東芝	日立
インターホン	アイホン	ケアコム	パナソニック	日立	三菱	東芝
電話機器類	ＮＥＣ	パナソニック	岩通	日立	東芝	ＮＴＴ
テレビ共聴機器	パナソニック	ＤＸ	東芝	八木	日本アンテナ	マスプロ
火災報知機器	能美	パナソニック	東芝	ホーチキ	ニッタン	沖電気
電線ケーブル類	ＪＩＳマーク表示品、又はＪＩＳマーク表示許可工場					
電線管、付属品類	ＪＩＳマーク表示品、又はＪＩＳマーク表示許可工場					

再生資源利用計画（実施）書及び再生資源利用促進計画（実施）書の提出

本工事は、建設副産物実態調査の対象工事であり、請負者は国土交通省のホームページから「建設リサイクル報告様式（計画書・実施書）（EXCEL 様式）」の最新バージョンをダウンロードし、作成出力した再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書を出力し、1部（紙）を施工計画書に添付し監督員に提出するものとする。（以前より使用していたクレダスを使用した様式での提出はH30センサスに対応していないため不可）

工事完了後は速やかに、当初入力した工事データを実績値に修正した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を出力し、1部（紙）を完成書類に添付し、また、電子データを電子媒体（CD、DVD、FD等）により監督員に提出するものとする。

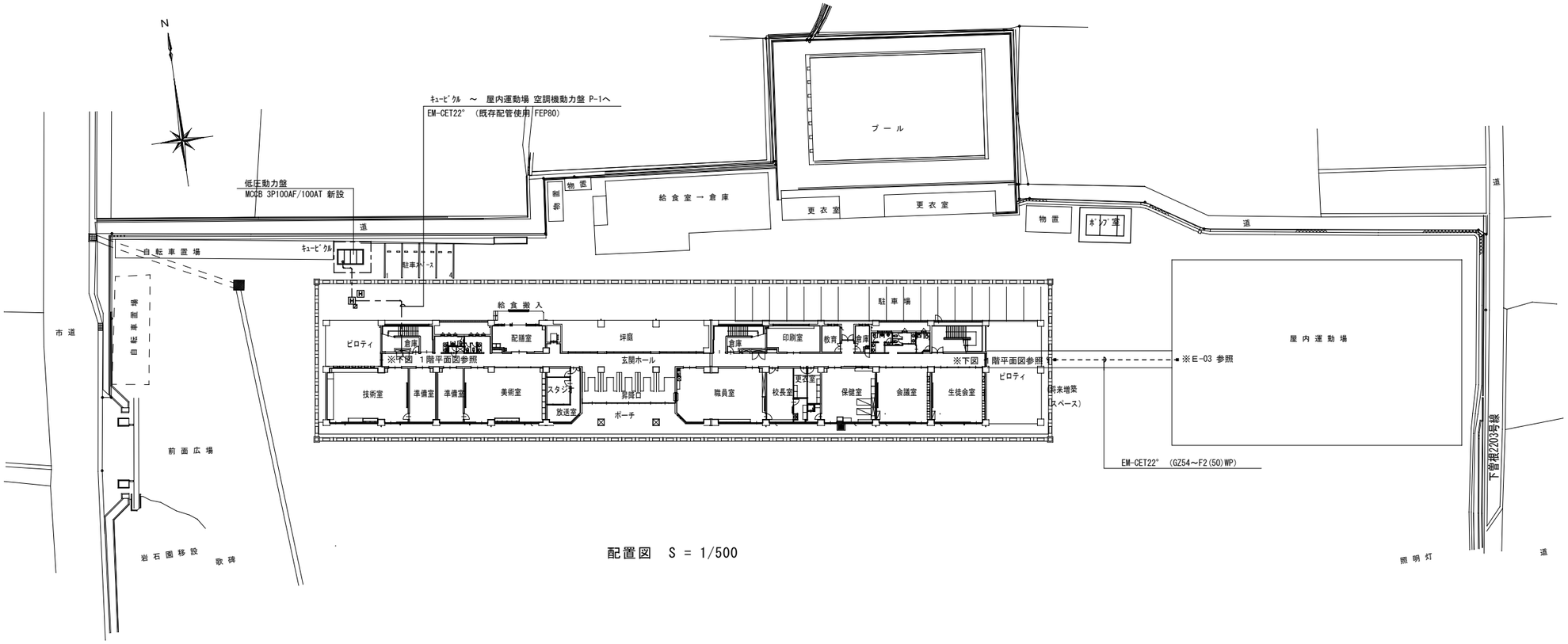
なお、入力した電子データは自社で1年間保管するものとする。

※入力時の最新版を国土交通省のホームページからダウンロードして入手すること。

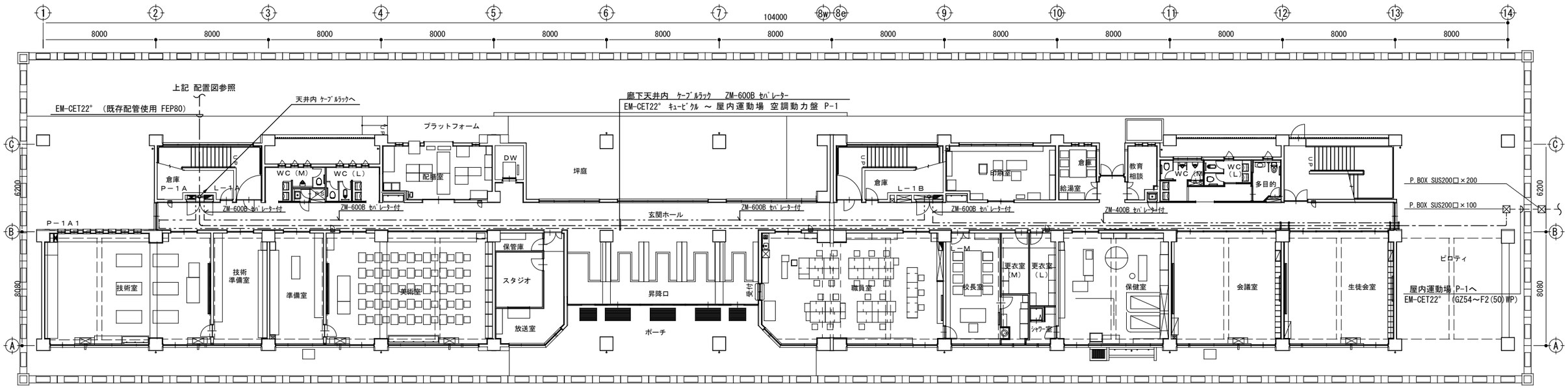
URL　http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d03306/page_03060101credas1top.htm

教育部　教育総室　教育施設課			設計	縮尺 S＝NON	工事名称　笛南中学校屋内運動場空調設備設置工事
				設計年月 令和８年４月	図面名称　電気設備　特記仕様書

E-01
No.



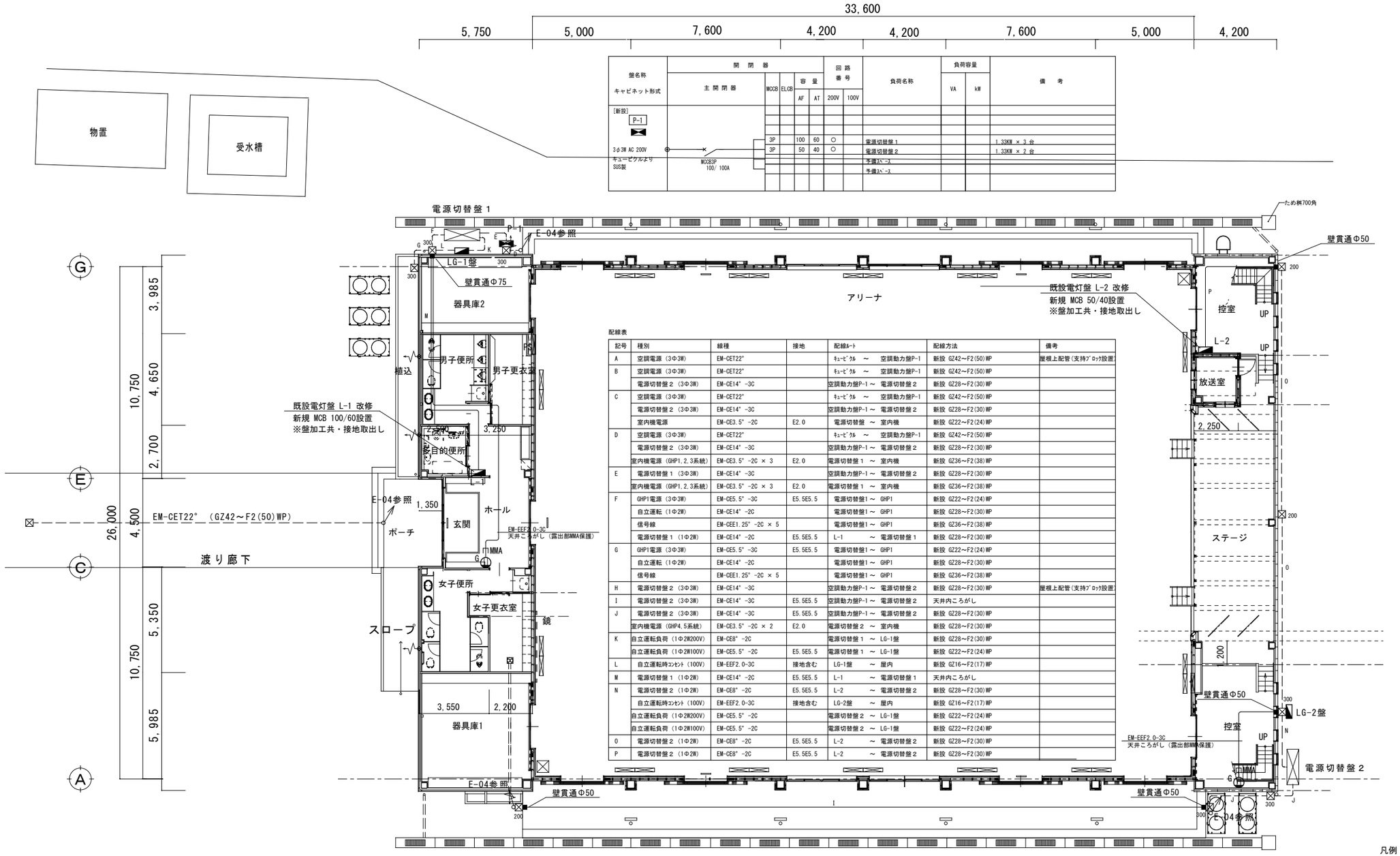
配置図 S = 1/500



校舎１階 平面図 S = 1/200

	教育部 教育総室 教育施設課		設計	縮尺 A2：1/500,1/200	工事名称 笛南中学校屋内運動場空調設備設置工事
				設計年月 令和8年4月	図面名称 キュービクル改修図 幹線図
					No. E-02

盤名称 キャビネット形式	開閉器 主開閉器	MCCB	ELCB	容量 AF	容量 AT	回路番号 200V	回路番号 100V	負荷名称	負荷容量 VA	負荷容量 kW	備考
[新設] P-1											
3φ3W AC 200V キュービクルより SUS製	MCCB3P 100/ 100A	3P		100	60	○		電源切替盤１			1.33KW × 3 台
		3P		50	40	○		電源切替盤２			1.33KW × 2 台
								予備スペース			
								予備スペース			



配線表

記号	種別	線種	接地	配線ルート	配線方法	備考
A	空調電源（3Φ3W）	EM-CET22°		ｷｭｰﾋﾞｸﾙ ～ 空調動力盤P-1	新設 GZ42～F2(50)WP	屋根上配管(支持ﾌﾞﾛｯｸ設置)
B	空調電源（3Φ3W）	EM-CET22°		ｷｭｰﾋﾞｸﾙ ～ 空調動力盤P-1	新設 GZ42～F2(50)WP	
	電源切替盤２（3Φ3W）	EM-CE14° -3C		空調動力盤P-1 ～ 電源切替盤２	新設 GZ28～F2(30)WP	
C	空調電源（3Φ3W）	EM-CET22°		ｷｭｰﾋﾞｸﾙ ～ 空調動力盤P-1	新設 GZ42～F2(50)WP	
	電源切替盤２（3Φ3W）	EM-CE14° -3C		空調動力盤P-1 ～ 電源切替盤２	新設 GZ28～F2(30)WP	
	室内機電源	EM-CE3.5° -2C	E2.0	電源切替盤 ～ 室内機	新設 GZ22～F2(24)WP	
D	空調電源（3Φ3W）	EM-CET22°		ｷｭｰﾋﾞｸﾙ ～ 空調動力盤P-1	新設 GZ42～F2(50)WP	
	電源切替盤２（3Φ3W）	EM-CE14° -3C		空調動力盤P-1 ～ 電源切替盤２	新設 GZ28～F2(30)WP	
	室内機電源（GHP1,2,3系統）	EM-CE3.5° -2C × 3	E2.0	電源切替盤１ ～ 室内機	新設 GZ36～F2(38)WP	
E	電源切替盤１（3Φ3W）	EM-CE14° -3C		空調動力盤P-1 ～ 電源切替盤２	新設 GZ28～F2(30)WP	
	室内機電源（GHP1,2,3系統）	EM-CE3.5° -2C × 3	E2.0	電源切替盤１ ～ 室内機	新設 GZ36～F2(38)WP	
F	GHP1電源（3Φ3W）	EM-CE5.5° -3C	E5.5E5.5	電源切替盤1 ～ GHP1	新設 GZ22～F2(24)WP	
	自立運転（1Φ2W）	EM-CE14° -2C		電源切替盤1 ～ GHP1	新設 GZ28～F2(30)WP	
	信号線	EM-CEE1.25° -2C × 5		電源切替盤1 ～ GHP1	新設 GZ36～F2(38)WP	
	電源切替盤１（1Φ2W）	EM-CE14° -2C	E5.5E5.5	L-1 ～ 電源切替盤１	新設 GZ28～F2(30)WP	
G	GHP1電源（3Φ3W）	EM-CE5.5° -3C	E5.5E5.5	電源切替盤1 ～ GHP1	新設 GZ22～F2(24)WP	
	自立運転（1Φ2W）	EM-CE14° -2C		電源切替盤1 ～ GHP1	新設 GZ28～F2(30)WP	
	信号線	EM-CEE1.25° -2C × 5		電源切替盤1 ～ GHP1	新設 GZ36～F2(38)WP	
H	電源切替盤２（3Φ3W）	EM-CE14° -3C		空調動力盤P-1 ～ 電源切替盤２	新設 GZ28～F2(30)WP	屋根上配管(支持ﾌﾞﾛｯｸ設置)
I	電源切替盤２（3Φ3W）	EM-CE14° -3C	E5.5E5.5	空調動力盤P-1 ～ 電源切替盤２	天井内ころがし	
J	電源切替盤２（3Φ3W）	EM-CE14° -3C	E5.5E5.5	空調動力盤P-1 ～ 電源切替盤２	新設 GZ28～F2(30)WP	
	室内機電源（GHP4,5系統）	EM-CE3.5° -2C × 2	E2.0	電源切替盤２ ～ 室内機	新設 GZ28～F2(30)WP	
K	自立運転負荷（1Φ2W200V）	EM-CE8° -2C		電源切替盤１ ～ LG-1盤	新設 GZ28～F2(30)WP	
	自立運転負荷（1Φ2W100V）	EM-CE5.5° -2C	E5.5E5.5	電源切替盤１ ～ LG-1盤	新設 GZ22～F2(24)WP	
L	自立運転時ｺﾝｾﾝﾄ（100V）	EM-EEF2.0-3C	接地含む	LG-1盤 ～ 屋内	新設 GZ16～F2(17)WP	
M	電源切替盤１（1Φ2W）	EM-CE14° -2C	E5.5E5.5	L-1 ～ 電源切替盤１	天井内ころがし	
N	電源切替盤２（1Φ2W）	EM-CE8° -2C	E5.5E5.5	L-2 ～ 電源切替盤２	新設 GZ28～F2(30)WP	
	自立運転時ｺﾝｾﾝﾄ（100V）	EM-EEF2.0-3C	接地含む	LG-2盤 ～ 屋内	新設 GZ16～F2(17)WP	
	自立運転負荷（1Φ2W200V）	EM-CE5.5° -2C		電源切替盤２ ～ LG-1盤	新設 GZ22～F2(24)WP	
	自立運転負荷（1Φ2W100V）	EM-CE5.5° -2C		電源切替盤２ ～ LG-1盤	新設 GZ22～F2(24)WP	
O	電源切替盤２（1Φ2W）	EM-CE8° -2C	E5.5E5.5	L-2 ～ 電源切替盤２	新設 GZ28～F2(30)WP	
P	電源切替盤２（1Φ2W）	EM-CE8° -2C	E5.5E5.5	L-2 ～ 電源切替盤２	新設 GZ28～F2(30)WP	

凡例

記号	名称
⊠ 200	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ SUS製 200□×200 ET付
⊠ 300	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ SUS製 300□×300 ET付
⊠ 400	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ SUS製 400□×400 ET付
G	赤ｺﾝｾﾝﾄ 2P15A×2 接地極付
	ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽに取付（新金ﾌﾟﾚｰﾄ共）
⊠	電源切替盤（※機械設備工事）

教育部　教育総室　教育施設課

設計

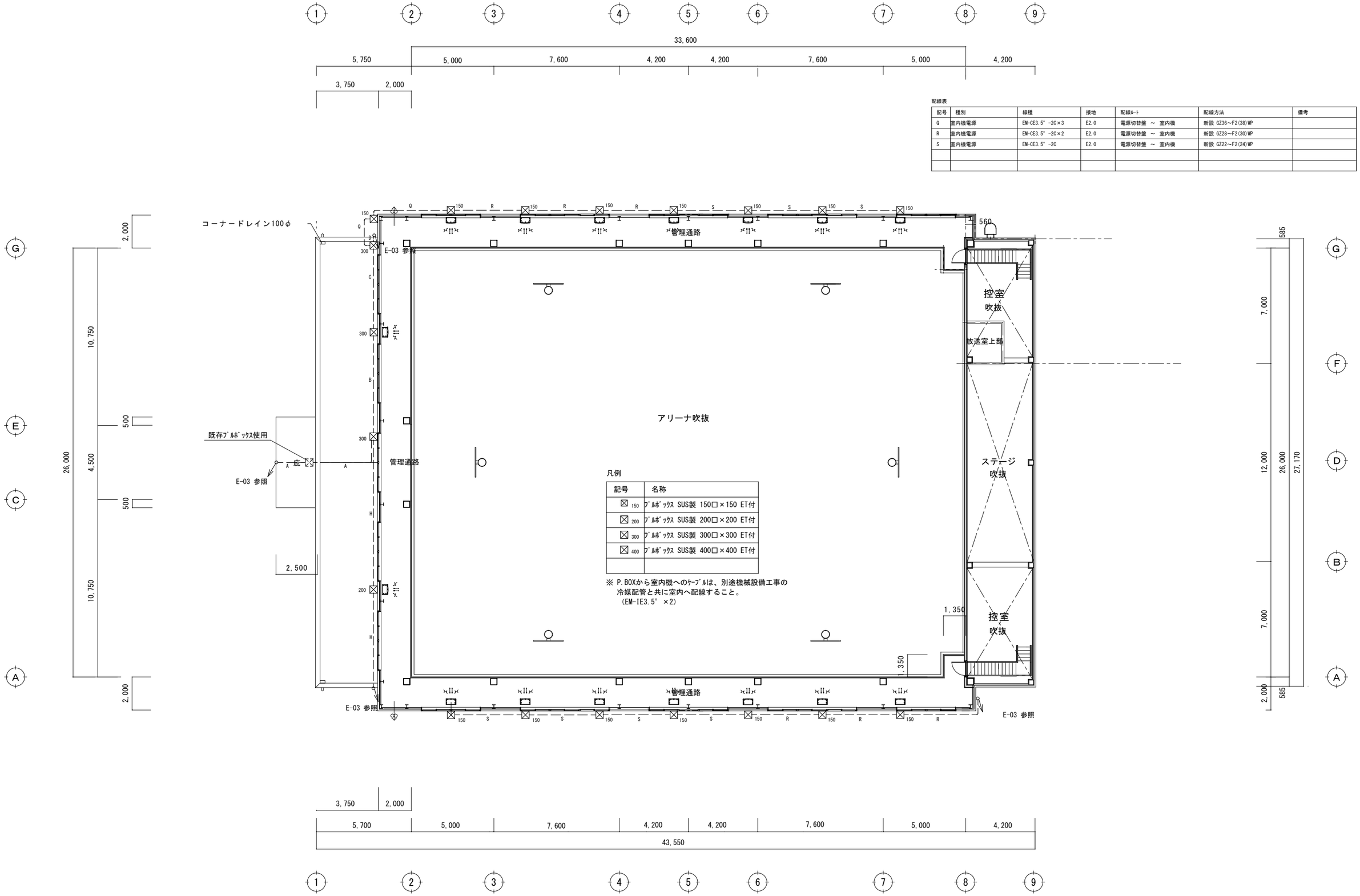
縮尺 A2：1/150

設計年月 令和8年4月

工事名称　笛南中学校屋内運動場空調設備設置工事

図面名称　電気設備図　（空調機電源　自立負荷運転）

No. E-03



凡例

記号	名称
⊠ 150	ﾌﾞﾙﾎﾞｯｸｽ SUS製 150□×150 ET付
⊠ 200	ﾌﾞﾙﾎﾞｯｸｽ SUS製 200□×200 ET付
⊠ 300	ﾌﾞﾙﾎﾞｯｸｽ SUS製 300□×300 ET付
⊠ 400	ﾌﾞﾙﾎﾞｯｸｽ SUS製 400□×400 ET付

※ P.BOXから室内機へのｹｰﾌﾞﾙは、別途機械設備工事の
冷媒配管と共に室内へ配線すること。
(EM-IE3.5" ×2)

配線表

記号	種別	線種	接地	配線ﾙｰﾄ	配線方法	備考
Q	室内機電源	EM-CE3.5" -2C×3	E2.0	電源切替盤 ～ 室内機	新設 GZ36～F2(38)WP	
R	室内機電源	EM-CE3.5" -2C×2	E2.0	電源切替盤 ～ 室内機	新設 GZ28～F2(30)WP	
S	室内機電源	EM-CE3.5" -2C	E2.0	電源切替盤 ～ 室内機	新設 GZ22～F2(24)WP	

教育部 教育総室 教育施設課	設計	縮尺 A2：1/150	工事名称	笛南中学校屋内運動場空調設備設置工事	E-04
		設計年月 令和8年4月	図面名称	電気設備図（室内機電源）	No.

配線表

記号	種別	線種	接地	配線ルート	配線方法	備考
a	GHP1電源（3Φ3W）	EM-CE5.5" -3C	E5.5E5.5	電源切替盤1～ GHP1	新設 GZ22～F2(24)WP	
	自立運転（1Φ2W）	EM-CE14" -2C		電源切替盤1～ GHP1	新設 GZ28～F2(30)WP	
	信号線	EM-CEE1.25" -2C × 5		電源切替盤1～ GHP1	新設 GZ36～F2(38)WP	信号線は機械設備工事
b	GHP2電源（3Φ3W）	EM-CE5.5" -3C	E5.5E5.5	電源切替盤1～ GHP2	新設 GZ22～F2(24)WP	
c	GHP3電源（3Φ3W）	EM-CE5.5" -3C	E5.5E5.5	電源切替盤1～ GHP3	新設 GZ22～F2(24)WP	
d	信号線	EM-CEE1.25" -2C × 3		GHP1 ～ GHP2	新設 GZ28～F2(30)WP	信号線は機械設備工事
e	信号線	EM-CEE1.25" -2C × 3		GHP2 ～ GHP3	新設 GZ28～F2(30)WP	信号線は機械設備工事
f	GHP4電源（3Φ3W）	EM-CE5.5" -3C	E5.5E5.5	電源切替盤2～ GHP4	新設 GZ22～F2(24)WP	
	自立運転（1Φ2W）	EM-CE14" -2C		電源切替盤2～ GHP4	新設 GZ28～F2(30)WP	
	信号線	EM-CEE1.25" -2C × 5		電源切替盤2～ GHP4	新設 GZ36～F2(38)WP	信号線は機械設備工事
g	GHP5電源（3Φ3W）	EM-CE5.5" -3C	E5.5E5.5	電源切替盤2～ GHP5	新設 GZ22～F2(24)WP	
h	信号線	EM-CEE1.25" -2C × 3		GHP4 ～ GHP5	新設 GZ28～F2(30)WP	信号線は機械設備工事
				アリーナ		

教育部　教育総室　教育施設課	設計	縮尺 A2：1/150	工事名称	笛南中学校屋内運動場空調設備設置工事	E-05
		設計年月 令和8年4月	図面名称	電気設備図　（信号配線）	No.

盤名称 キャビネット形式	開閉器 主開閉器	MCCB	ELCB	容量 AF	容量 AT	回路番号 200V	回路番号 100V	負荷名称	負荷容量 VA	負荷容量 kW	フル2線リモコン リモコンリレー R-Ry	フル2線リモコン T/U	フル2線リモコン 接点入力T/Uリレー	タイマー	備考
[新設] LG-1															
1φ2W AC-GC 200V 電源切替盤1より CE8°-2C	MCCB2P 50/40A	2P		50	20			アリーナ電灯（将来用）							
		2P		50	20			予備							
		2P		50	20			予備							
								予備ｽﾍﾟｰｽ							
1φ2W AC-GC 100V 電源切替盤1より CE5.5°-2C	MCCB2P 50/30A	2P		50	20			照明（将来用）							
		2P		50	20			予備							
			2P	50	20			コンセント							
			2P	50	20			予備							
								予備ｽﾍﾟｰｽ							
								予備ｽﾍﾟｰｽ							
SUS製　露出壁掛型 指定色															
◎ ED															
◎ ED(ELB)															

盤名称 キャビネット形式	開閉器 主開閉器	MCCB	ELCB	容量 AF	容量 AT	回路番号 200V	回路番号 100V	負荷名称	負荷容量 VA	負荷容量 kW	フル2線リモコン リモコンリレー R-Ry	フル2線リモコン T/U	フル2線リモコン 接点入力T/Uリレー	タイマー	備考
[新設] LG-2															
1φ2W AC-GC 200V 電源切替盤2より CE5.5°-2C	MCCB2P 50/20A	2P		50	20			アリーナ電灯（将来用）							
		2P		50	20			予備							
		2P		50	20			予備							
								予備ｽﾍﾟｰｽ							
1φ2W AC-GC 100V 電源切替盤2より CE5.5°-2C	MCCB2P 50/30A	2P		50	20			照明（将来用）							
		2P		50	20			予備							
			2P	50	20			コンセント							
			2P	50	20			予備							
								予備ｽﾍﾟｰｽ							
								予備ｽﾍﾟｰｽ							
SUS製　露出壁掛型 指定色															
◎ ED															
◎ ED(ELB)															

教育部　教育総室　教育施設課

設計	縮尺 A2：NON
	設計年月 令和８年４月
工事名称	笛南中学校屋内運動場空調設備設置工事
図面名称	自立運転盤　結線図
No.	E-06